

# Lions

**DISTRICT 333-C  
NEWS 2013 SPRING Ver.**



**DISTRICT 333-C GOVERNOR CHIZUKO NAGASAWA**



Lions Clubs International District 333-C

# 東日本大震災復興支援年次大会

## 年次大会

### 「感動」のアトラクション 木遣り

柏市鷲工業組合 L高橋稔 (柏オークライオンズクラブ所属)



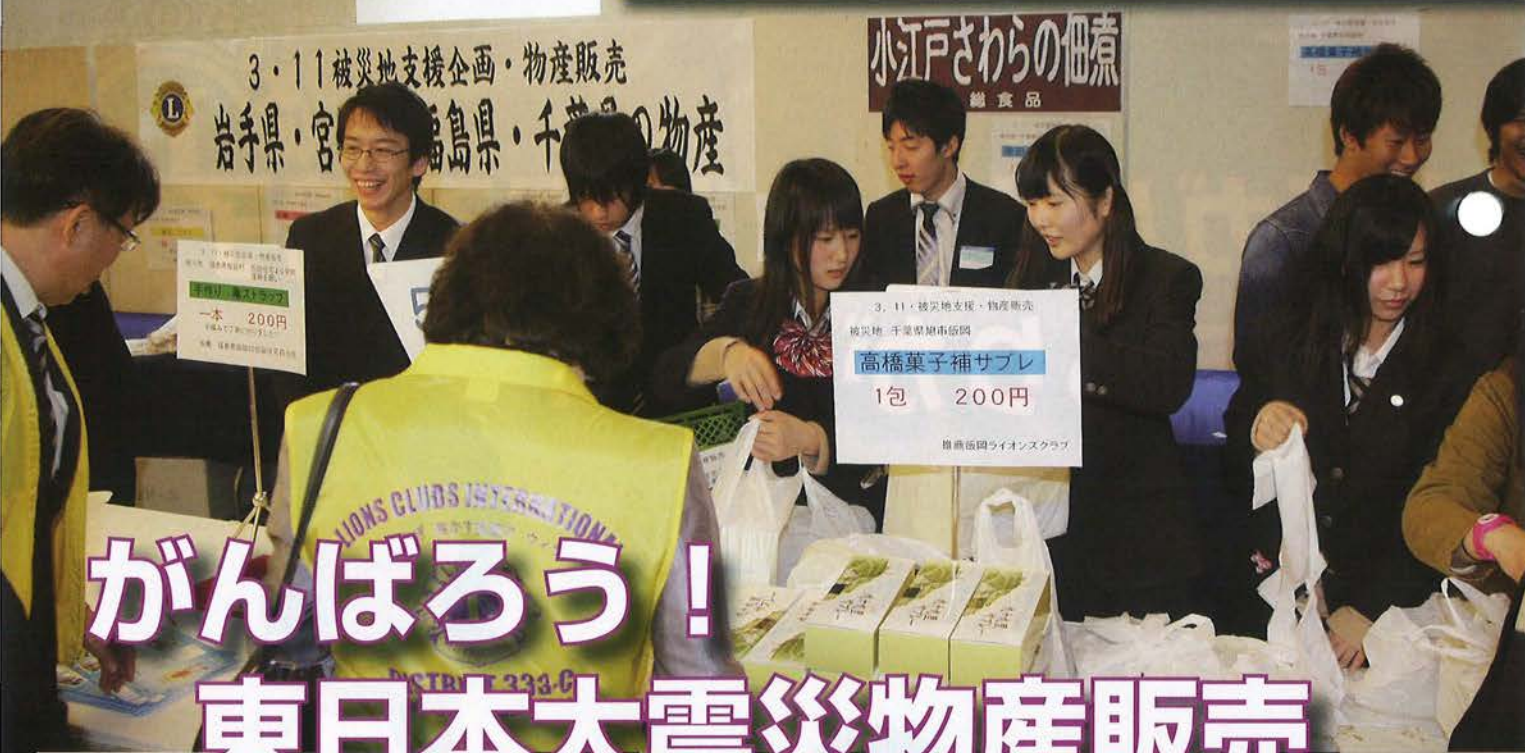
DISTRICT 333-C



【写真撮影：地区情報 (PR・IT・ALERT) 副委員長 L高橋昌男】



# 第59回 地区



# がんばろう！ 東日本大震災物産販売



レオ達のご協力による物産販売 元氣なかけ声で、賑わい全て完売しました。

大会



# 地区ガバナー L長澤千鶴子 感動をありがとう！



# 第59回 地区年次

大会 地区年次大会 復興支援年次大会

LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DISTRICT 333-C

祝 地区ガバナーエレクト  
L正木守

LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DISTRICT 333-C

将来のため 今動きだそう 愛ある奉仕  
ライオンズクラブ国際協会333-C地区  
地区ガバナー L正木守

L吉野

キビネット会  
L根本

秋山

# in フィリピン



【写真撮影：地区長期計画・指導者育成副委員長 L 栗田秀美】



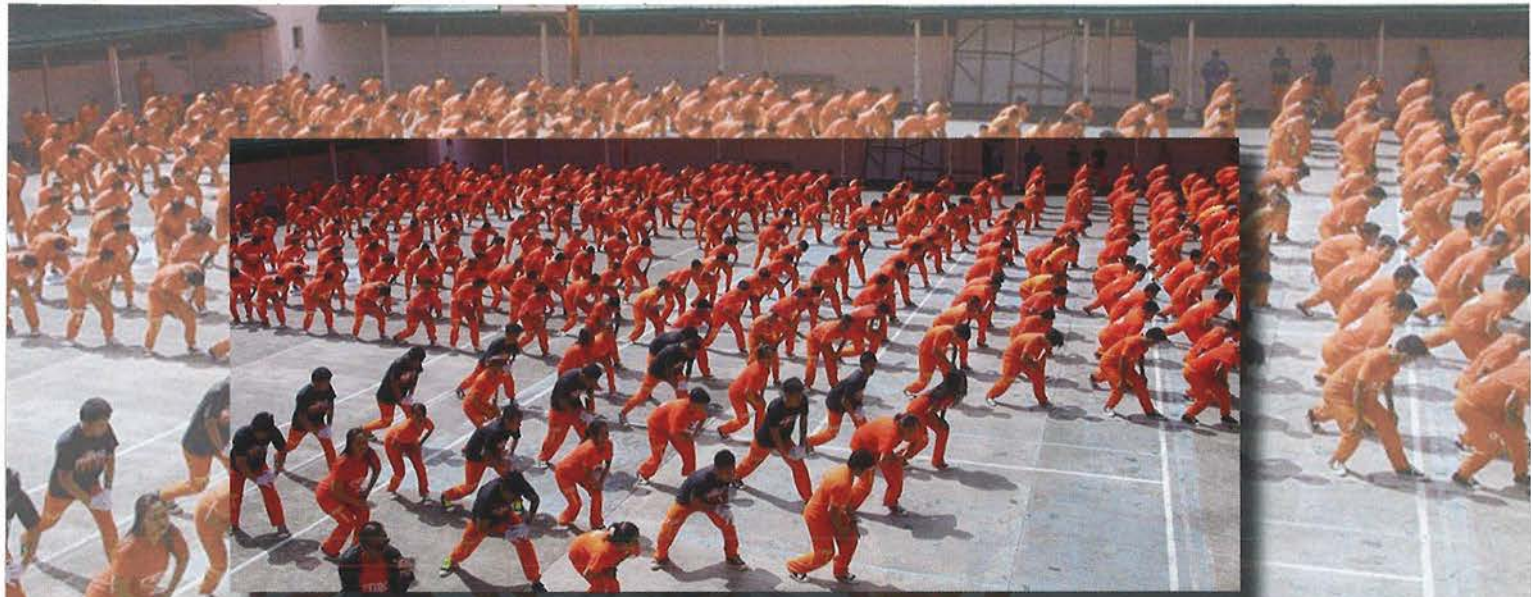
# レオ海外研修



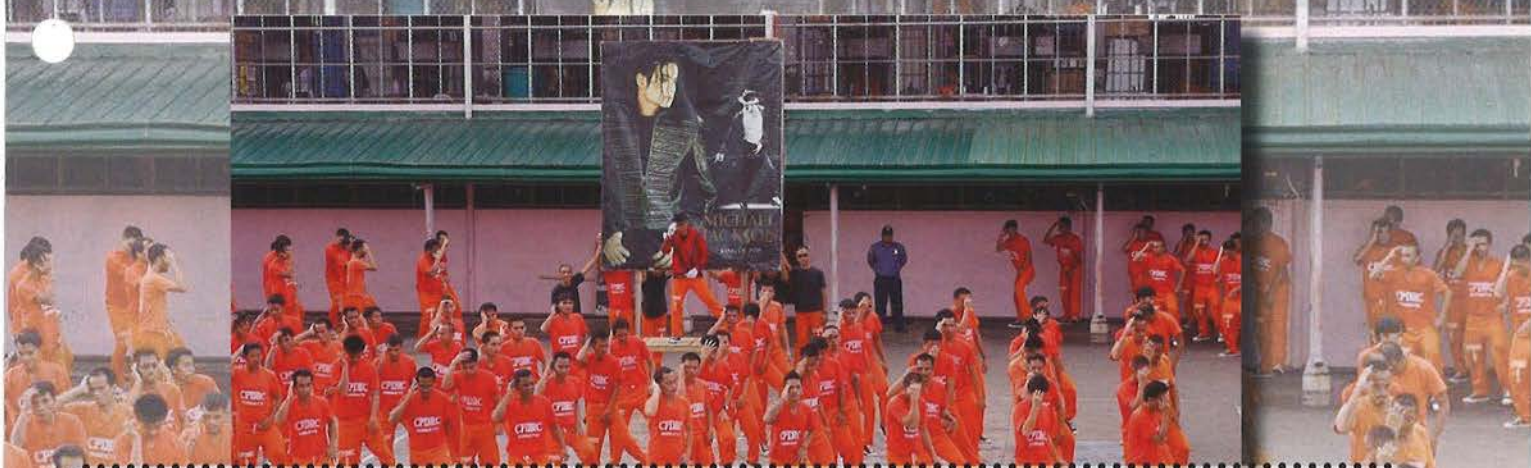
## 孤児院施設見学

孤児院では、地元の貧しい子供達にも、孤児院で食事等の支援をしている。何よりも、子供達の笑顔やフレンドリーな、ところがとてもいい。明るさは天使のようだ。





# レオ海外研修 in フィリピン



## 刑務所ダンス見学

フィリピン・セブ島の刑務所では、2006年から、刑期の軽い服役中の受刑者たちに、更正と娯楽を目的としダンスを踊らせる教育をしており、2007年7月に発表した動画がきっかけで注目を集めている。今では、セブ島刑務所で毎月最終土曜日に行われるダンスショーが、セブ島の観光名所となっている。

レパートリーも多く、マイケル・ジャクソンの『スリラー』や、日本のピタゴラスイッチの『アルゴリズム体操』など、様々な音楽にあわせて見事な集団ダンスを披露してきた受刑者たち。一糸乱れぬダンスを披露している。赤い受刑服を着た大人数の受刑者たち1,500名が、一斉に迫ってくるシーンは特に大迫力！

人気があり、所内には中々入れないが、ライオンズクラブが支援している関係で、見学することができました。







We Serve



2013 SPRING Ver.  
**CONTENTS**

1	第59回 地区年次大会 写真特集		
4	レオ海外研修 in フィリピン		
7	もくじ		
8	地区年次大会/地区年次大会前夜祭/地区年次大会・フォーラム/代議員総会		
12	感謝とお礼		
14	会員維持に向かって!		
16	ロバート議事規則		
20	公認ガイディング・ライオン研修会		
22	壮年大会		
24	2012~2013年度 平和ポスターコンテスト出品作		
26	333-C地区ガバナー公式訪問		
28	伝えつなぐ大津波記念碑		
29	飯岡LC津波モニュメント・タイムカプセル		
30	飯岡海岸防災保安林の植樹		
31	2012~2013年度冬期派遣生・冬期来日生受け入れ報告		
	31...L 高木麻里	32...L 飯塚捷人	33...L 村田向春
	33...Diana Laura Arias	34...L 梶原栄治 (松戸グリーンLC)	
	35...Guadalupe Acosta	36...L 長谷川健登 (野田LC)	
	37...Jorge Abreham Garcia	37...L 黒川利夫 地区YCE委員長 (千葉ポートLC)	
	38...L 鶴澤弓子 (佐倉むらさきLC)	39...L 鳥飼涼子 (柏レインボーLC)	39...Jorge Abreham Garcia
	40...Kiew Yu Chia	41...L 行木 静 (総武中央LC)	
42	地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告		
	42...館山LC・柏なの花LC・八街LC・市川フロンティアローズシニアLC・9R・成田グリーンLC		
	43...君津LC・成田LC・市原コスモスLC・市川フロンティアローズシニアLC		
	44...成田グリーンLC・千葉グリーンLC・木更津中央LC・君津LC・2R		
	45...茂原中央LC・市原さくらLC・成田グリーンLC・八千代中央LC・流山LC・市原コスモスLC		
	46...4R・4R-1Z、2Z・八千代東LC・市原さくらLC・6R・成田LC		
	47...船橋中央LC・成田LC・白井あすなるLC・4R-1Z、2Z・東庄LC		
	48...船橋北LC・成田LC・千葉グリーンLC・飯岡LC・流山シニアLC		
	49...6R-1Z・八千代中央LC・成田LC・成田グリーンLC・総武中央LC・夷隅LC		
	50...成田LC・千葉グリーンLC・3R-1Z、2Z合同・東庄LC		
	51...成田エアポートLC・佐原LC・鎌ヶ谷飛翔LC・八千代LC・館山南LC・成田グリーンLC		
	52...成田エアポートLC・八千代LC・成田グリーンLC・千葉ゆうきのLC・市川南LC・柏なの花LC		
	53...成田LC・市川南LC・八千代東LC・船橋シニアLC・君津LC・柏なの花LC		
	54...市川フロンティアローズシニアLC・柏悠遊シニアLC・成田LC・柏LC・上総一宮LC・千葉グリーンLC		
	55...柏なの花LC 柏若虎支部・飯岡LC・佐倉むらさきLC・成田グリーンLC・市原南LC・多古LC		
56	地区奉仕活動支援資金規則 (一部改正)		
62	地区緊急災害対策本部規則 (2013年新規制定)		
64	元地区ガバナー 故L 竹下徳永お別れの言葉		
65	編集後記		

# 第59回 地区年次大会 東日本大震災復興支援年次大会



【写真撮影：地区情報 (PR・IT・ALERT) 副委員長 L高橋昌男】



## 年次大会報告

文・キャビネット副幹事

L松本 幸史

第59回地区年次大会が、4月21日(日)アパホテル&リゾート東京ベイ幕張に於いて行われました。

【大会登録者数…1750余名 代議員登録者数…350名 前夜祭登録…271名】

体調を崩していた地区ガバナーL長

澤千鶴子は、この日に合わせて入院計画を立て、病氣治療してきました。年次大会では、皆様の前に元気な姿を見せることができました。まだ体力回復していませんでした。

が、無事年次大会を務め、地区年次大会は盛会裏に終了しました。

ガバナーのご挨拶では、ダイエツトに成功し、今までより美人になって帰って来ましたと元気にご挨拶されました。

地元柏市長、秋山浩保様のご挨拶



千葉県知事 森田健作様 ご挨拶



地元柏市長 秋山浩保様 ご挨拶

と千葉県知事、森田健作様のご挨拶を頂きました。

この年次大会は、地区ガバナーL長澤千鶴子は、東日本大震災の支援活動を深く関わり合ったことから、東日本大震災復興支援年次大会と題して、レオ達の支援にて、東北被災地と、千葉県内での被災地から物産を取り寄せ、破格の値段にて販売しました。お昼のお弁当にも震災復興に配慮し東北地方の食材を利用し特別なお弁当「千鶴子御膳」としました。

また、332-B元地区ガバナーL種市一、釜石ライオンズクラブからL大和田助康も応援に駆けつけました。フォーラムでは、釜石市震災地支援で、千葉県に就職支援をした山崎愛夢さんと、佐々木良子さんに、お話をさせて頂きました。その他、フォーラムでは、アカデミー、情報委員会より発表と地区内7クラブの活動発表をして頂きました。

### ◆ガバナー提出議案

第1号議案 次期地区ガバナー選出の件、現第一副地区ガバナーL正木守(君津ライオンズクラブ所属)  
第2号議案 次期第一副地区ガバナー候補者選出の件、現第二副地区ガバナーL波木奏美(千葉ゆうきのライオンズ)

# 地区年次大会前夜祭



カンボジア シェムリアップ・アンコール  
ワットLCから、Lオーク・サム

来賓として、東京都神津島村から、  
浜川謙夫副村長、他2名で参加

釜石市から震災支援でお世話になった、  
L種市一二 L大和田助康ご夫妻

- ンズクラブ所属)
- 第3号議案 次期第二副地区ガバナー候補者選出の件、L吉原稔貴(市川ライオンズクラブ所属)
  - 第4号議案 次年度地区会費の件
  - 地区 費: 会員一人当たり750円/月  
家族会員一人当たり375円/月
  - 地区大会費: 会員一人当たり200円/月、  
家族会員一人当たり100円/月
  - 第5号議案 前年度(2011.7.1 ~ 2012.6.30)  
会計報告及び会計監査報告承認の件
  - ・ 一般会計 ・ 年次大会会計
  - ・ 青少年育成資金会計 ・ 研修会会計
  - ・ 特別会計
  - 第6号議案 本年度(2012.7.1 ~ 2012.12.31)  
中間会計報告及び会計監査報告承認の件
  - ・ 一般会計 ・ 年次大会会計
  - ・ 青少年育成資金会計 ・ 研修会会計
  - ・ 特別会計
  - 第7号議案 地区奉仕活動支援資金規則改正の  
件(56P ~ 61P)
  - 第8号議案 地区緊急災害対策本部規則の件  
(62P ~ 63P)
- 以上を上程され、全て承認可決されました。
- 今回の年次大会は、L長澤千鶴子地区ガバナーが、東日本大震災後の、当初から支援活動を続けてきたことから、その総決算として東日本大震災復興支援年次大会と位置付けた事。その特徴ある催しが列挙し印象深い地区年次大会となりました。
- そして、今年初めてレオ達が年次大会に参加協力するなど、活気溢れる年次大会となりました。



複合ガバナー協議会議長 L高田浩 挨拶

元国際理事 L後藤隆一 挨拶

年次大会委員長 L山澤啓伸 挨拶



千鶴子と共にウィサーブ！  
ライオンズクラブ国際協会333-C地区  
第59回地区年次大会  
東日本大震災復興支援年次大会



# 年次大会・フォーラム

【写真撮影：地区情報（PR・IT・ALERT）副委員長 高橋昌男】



被災地就職支援 佐々木良子さん



被災地就職支援 山崎愛夢さん



柏沼南ライオンズクラブ  
TOKYO BAY MAKUHARI



暗闇と闘う騎士になっていただけませんか？  
地区情報委員会



地区青年アカデミー委員会



成田ライオンズクラブ



船橋シニアライオンズクラブ



船橋中央ライオンズクラブ



四街道順天ライオンズクラブ



佐倉むらさきライオンズクラブ



飯岡ライオンズクラブ

# 代議員総会

## 次期地区ガバナー・ 第一副・第二副地区ガバナー決まる



代議員総会が始まる前に、受付を済ませそれぞれに、投票をする代議員たち



L正木守陣営は、出陣を目前に、意気高揚とし準備万端にて、楽しいクラブ作りに期待が高まる



次期第一副地区ガバナーエレクト  
L波木奏美



次期地区ガバナーエレクト  
L正木守



次期第二副地区ガバナーエレクト  
L吉原隆貴



# 感謝とお礼

地区ガバナー L長澤千鶴子

地区ガバナー L長澤 千鶴子

地区ガバナー スローガンの「手をつなぎ」咲かす笑顔で、ウイサーブ!のもと、素晴らしい会員の皆様と共に、333-C地区が一丸となり、ご協力頂きましたことに、深く感謝申し上げます。

会員の増強!若手リーダーの育成!女性会員と若手会員増強を確実に基本方針に掲げ、重点施策でありますGMTの展開としては、1Zに1つのEXTもしくは支部づくりを目標とし、年度末のキャンペーンとして、会員の維持と退会防止等を掲げてまいりました。

女性比率を世界レベルにすることに、女性会員の増強でライオンズの活性化に繋がり、また、人生のゆとりの時間を奉仕活動に注ぐシニア会員の増強を目指し、そして次世代の継承を意識して、青年(若手)の活動を温かく支援する等、取り組んでまいりました。

GLTの展開としては、ロバート議事法の普及をはじめ、地区情報委員会では、IT等を駆使し、地区ホームページの構築や、地区指導力育成・長期計画委員会では、各研修会の実施、地区青年アカデミー委員会では、女性、若手フォーラムの開催等々に取り

組んでまいりました。

また、各委員会の展開においては、地区YCE委員会の活動、地区青少年育成、レオ委員会の活動、地区ライオンズクエスト委員会の活動、地区LCIF・国際委員会活動、地区献血・献眼・臓器移植推進委員会、地区福祉・環境保全委員会、地区災害支援対策特別委員会等において、数々の活動を続けてまいりました。

社会不況の最中さなかに起きた、一昨年の東日本大震災はまさに未曾有の出来事でした。アクシデントにも、ライオンズ(※最も崇高な人道的奉仕の理想に専念するライオンズという共同体の連帯の意識を指す)の精神を忘れることなく、災害に立ち向かい、迅速に支援してきましたことは、被災地の方々にとつて、大きな心の糧となっていることと思えます。

明日の未来に向かって、絆を深め、奉仕の輪が広がるよう、会員の皆様と共に、これからも更なる発展と躍進を遂げてまいりたいと思えます。

最後になりますが、333-C地区の会員の皆様の暖かいご支援、ご協力を頂きましたことに改めて心より感謝申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。感謝の言葉とさせていただきます。

キャビネット幹事 L吉野 みどり

あらためて私たちは素晴らしい時代に、素晴らしい組織に居るのだと思っています。

今期ガバナー公式訪問を始め、周年入会式等々、全ての訪問にお伺い出来、それぞれ特色ある歓迎と出逢いに、大変幸せな幹事「幹事冥利」で有ったと感謝申し上げます。

ご心配頂いたL長澤千鶴子地区ガバナーの御病気が順調に回復され、ご不在の3ヶ月間の重責を果たせた事に深く安堵し、その間の各ゾーン・チェアパーソン・各地区コーディネーター・委員会の皆様様の並々ならぬご尽力を肌で感じ、心から敬意と感謝を申し上げます。

又、年次大会「東日本復興支援」では1750余名に及ぶ沢山のご参加とご協力を頂き、3リジョン内大会委員会及びクラブメンバーの皆様、内局の一致団結の元、大会が無事終了出来ました事に御礼を申し上げます。

今、瞬時にして世界と繋がる「身震いする程素晴らしい時代」に生きています。ライオンズだから出来る支援を繋げて行きましょう。

結びに会員の皆様のご協力と、お役を受けた「このご縁に」心から一年

# 内局一同感謝とお礼



間の感謝と御礼を申し上げます。

キャビネット会計 L根本 静男

釜山国際大会に於いて、L長澤千鶴子が333-C地区初めての女性ガバナーとして就任され、手をつなぎ、

咲かず笑顔で、ウイサーブ!のもと、第一回キャビネット会議、そしてガバナー公式訪問にとスタートを切り、地区内の各リジョンを訪問させて頂き、また訪問の際に心温まる歓迎をして頂きました事を厚く御礼申し上げます。

地区内単位クラブのアクティビティの実践を見聞させて頂き、単位クラブそれぞれ多くのアクティビティ、そしてガバナーの重点目標の推進、また、長年蓄積されたクラブの継続事業、特に「東日本大震災復興支援活動」等々数多くのアクティビティに心を一つにして活動されている姿に改めまして、敬意と尊敬を表します。

今年度2012年から2013年度予算は大変な緊縮財政で、周年その他の行事に三役の一員として出席出来ません事をお詫び申し上げます。

最後に、333-C地区の益々の発展と、メンバー各位様のご健勝ご活躍をご祈念申し上げます。

キャビネット副幹事・副会計から感謝とお礼

キャビネット会議や年次大会等、振り返っても冷汗の連続、しかし青春時代の様な日々でもありました。全ての皆様に感謝します。

キャビネット副幹事 総務担当 L大塚 康一

リジョンを越えての素晴らしい内局メンバーと、一年間働かせて頂き満足しております。

《感謝・感謝》

キャビネット副幹事 運営担当 L小幡 和男

L長澤千鶴子のリーダーシップの元に、楽しくも沢山の体験を通して、勉強させて頂きました。感謝。

キャビネット副幹事 広報担当 L松本 宰史

リジョンを超えての内局参画。あつという間の1年間でした。C地区の皆様には感謝申し上げます。

キャビネット副幹事 企画担当 L実翔 富二男

「We Serve」の素晴らしさとともに、ライオンズクラブの精髓を再認識致しました。ありがとうございました。

キャビネット副幹事 総務担当 L中島 貞江

あつという間の1年間でしたが、楽しく副会計を務めることが出来ました。ありがとうございました。

キャビネット副会計 L川島 倉男



# 会員維持に向かって!



【写真撮影：地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 L松本宰史】



第一副地区ガバナー L正木守 挨拶



元国際理事 L後藤隆一 講話



L谷島重夫委員長 挨拶

## 会員維持に向かって!

地区会員維持委員長

L谷島 重夫

講師・元国際理事 L後藤 隆一

地区ガバナーL長澤千鶴子は、昨年7月ガバナー就任時より会員増強を全面に掲げ、地区ガバナー公式訪問に臨み、全会員に直接訴え続け、そして委員会活動も全てが会員増強への道標として、あらゆる研修会を行うなど積み重ねて来ました。

そんな1年間の総仕上げとして、この大事な時期を迎えるにあたって会員委員長研修会である事、重きあるアンカーのラストスパートとなるべく、GMT地区コーディネーターL上條弘史とL谷島重夫委員長に託し、更に元国際理事L後藤隆一が講師として6月の大量の退会を防止する事を、ガバナーが病床から悲痛の叫びとして皆様に訴えた。

6月の大量退会が出ないことが、最大の会員増強になる。そして、今までやってきたGMT・GLTのチームの大きな成果を残し、そして年度末を迎える事になります。これまでの成果を無駄に終わらせないためにも、会員維持が如何に大事であるかを投げかけた研修会でありました。その対応対策その考え方を、知識経験豊かな元国際理

事L後藤隆一から直接講義を受け、パワーを感じる日となりました。

### ◆L谷島重夫委員長 挨拶

会員増強と会員維持は、車の両輪である。L長澤千鶴子地区ガバナーから病床からのお願いとしてこの時期いかに会員維持が大事であるかを説かれ、前進への糧にして頂きたい。

### ◆第一副地区ガバナー L正木守 挨拶

3500の会員から、年度末のこの時期、360人が退会している現実。1割の退会を防止できれば、必ず会員増強になると言われています。

この退会防止を、どう食い止めるのが我々の使命となっています。退会の防止が成功すれば、会員維持はなせる。国際協会の言う発展とは何だろうか、組織が壊れないことが基本である。この基本の理念に基づいた研修であり、一人一人会員増強維持が出来るように、この研修会を聞くのではなく、行動に繋がるような研修会であること期待します。

### ◆元国際理事 L後藤隆一 講話

企画された委員会の目的は、4月5月6月に退会者が少ない事、或いは我々がどのような事をしていくか、ク



# 6月の退会防止の秘策は…!



80才トリオで参加 夷隅LC

ラブ会員委員長メンバーシップの役割としては、新会員をどう迎え入れるか大事な委員会です。

大きな目的は、今年度最小限に退会を納めるか、毎年6月には退会者が多く出る。それをどうやって止めるか。

6月までにその努力が必要。いろんな事を考えて方策をする事が大事。しょうが無いで済ませない。

クラブ全員がその対応する気持ちを持つてすれば、クラブは変わっていくでしょう。その事に気づいて2・3人でもいい、工夫をしてみよう。

クラブは良い結果を出している。何もしないのは結果を生まない。

理事会や委員会それぞれの役割がある、守らなければならないルールがおざなりになっている。居心地を良くするためには、あまり固い事を言わない

方が良いと感じている方が多いのかもしれないが、実はライオンズでは逆さまのケースが多い。しっかりとクラブはルールを守って行く。そこに我ら

ライオンズの存在を感じるメンバーが多い。緩めたからといって、居心地は良くなる。

しっかりと決まり事を守っているクラブは、一人一人がピンを付けていることに誇りを持っている。緩め出したら

止まらない。ライオンズの組織クラブ

の進め方、例会の在り方、凄く良く出来る。国際的に豊かな組織であるから、あるローカルだけの考え方で、組織

を持たせきれない。だから世界的な枠がある。決まり事があるのはある意味で居心地の良さがそこにある。その決

まり事になじまない、意義を見出せない方が辞めて行くことになる。感じる。

アクティビティ、クラブが奉仕活動をどう展開しているのか、これが大事。ライオンズは、寄付団体ではないと教えられた。アクティビティと称して寄付

だけをしているとどこかで限界が来る。会費から少しづつ集めた資金を、金

一封で何処何処に寄付してしまう。これでは奉仕している実感がない。メンバーが面白いと充実感を感じる奉仕事業を展開していくことが大事。

相手の見える事業をする。お金を出したが、そのお金が何に使われているか、何処に行ったか分からないでは、

ライオンズは奉仕事業をしていると胸を張って言いにくい。本当に必要とされているアクティビティなのか、ほと

んどどのクラブは充実感のある、意味のあるアクティビティをしている。そういうクラブは元気なクラブである。

東日本大震災の復興に関してのアクティビティはクラブの垣根を越えて、様々なアクティビティが今もなお行わ

れている。震災直後の約3ヶ月間、日本全国から多くメンバーが活発に動いたが、年配のメンバーはご存じでない方が多い。それは様々な情報がネットを通して行われたからですね。

ネットから離れているメンバーは、元気に活動しているメンバーに有りがたさを感じると同時に、皆さんがしっかりといていないといけない。むしろどう元

気な若手の意気込みをどう受け止めるか、これからのライオンズの在り方を改めて考える機会になればと思っている。

前半が終わり、休憩を挟んで後半は、退会防止のための対策実例を取り上げ、また会場からのクラブでの経験

など参考になる意見を求めた。80歳過ぎたメンバー、トリオで参加した夷隅ライオンズクラブ所属のメンバーから元気に、そして活発に色々なアク

ティビティを行って、80歳を過ぎてもなお積極的に誇りを持って活動している。数年間会員の減少はなく維持しているなどの発言もあり、参考となる事例を幾つか紹介された。

以上、会員維持の研修会が無事終了し、年度末にかけて退会防止に全クラブ全力をかけよう！の掛け声で終了しました。

# 議事規則

## 地区会則委員長

## L 藤原宏高



2013年3月16日(土)ロバート議事規則研修会が、千葉県経営者会館に於いて開催されました。

地区会則委員長L藤原宏高の講義  
司会進行を地区会則委員長L田中茂により進められ、GLT地区コーディネーターL仙田秀一を始めメンバーのサポートにより無事終了しました。

70名弱の参加者で、具体的な議事の進め方や日頃クラブ理事会などロバート議事法に沿って会議を行っているのかなどそれぞれ参加者は、確認し合いました。

### 以下、会議資料から

### ◆クラブ役員必携18頁

#### 会議進行

クラブ会長は、クラブのすべての会議で議長を務める。審議事項を用意してそれに従うと共に、議事進行の認められた手順(ロバート議事規則など)に従うと、会議がスムーズに進み、成果が上がる。議事進行手順は、必要に応じて主張し、和を妨げる行為を防ぐために役立つ。会議中に起こる問題の処理は、必ずしも易しくない。

クラブ会員は、クラブ会長がこのような時に指導者として導くよう期待し信頼を託す。

審議事項の形式は、クラブによって異なり、各クラブの個々の必要事項に

合わせて作成される。典型的なクラブ例会または理事会会議の形式は、次の通りである。

- ・ 会長の開会宣言
- ・ 賓客紹介
- ・ プログラム(賓客の講演、エンタテインメント、その他)は、事務的業務の前か後に予定される。
- ・ 前回会議議事録の朗読と承認
- ・ 会計報告
- ・ 継続事項
- ・ 新事項
- ・ 閉会

クラブ幹事は、これらの会議のために種々の任務を果たす。

- ・ 会長と一緒に審議事項を作成する。
- ・ 会議の時期と場所を通知する。
- ・ 会議中に議事進行を記録する。
- ・ 出席者、会議メモクアツプ、アワード贈呈を記録する。

### ◆ロバート議事規則の精神

ライオンズクラブでは、国際理事会からクラブの委員会にいたるまで、全ての会議に関する進行や手順は、特段の定めがない限り、最新版のロバート議事規則に従うこととされています(国際付則第9条第5項(a)、クラブ付則第8条、複合地区年次大会議事規則標準版第11項、地区年次大会議

事規則標準版第12項)。

ロバート議事規則の精神は、

- ① 多数者の権利
- ② 少数者の権利
- ③ 個人の権利
- ④ 不在者の権利

という4つの権利の保護です。

①(多数者の権利)は、多数決原則に現れています。

②(少数者の権利)は、動議提案者の他に一人でも賛成支持(あくまで議題として討論することに賛同すること、議題の内容に賛成かどうかは関係ありません。)があれば、議論の対象として取り上げられることや、少数者の権利を制限するには、事前の通知と3分の2以上の賛成を要件としていることに現れています。

③(個人の権利)は、個人への名指し攻撃、あるいは特定人物のプライバシーにふれることは禁止されません。

④(不在者の権利)は、委任状や不在者投票として保護されます。

### ◆ロバート議事規則の原則

① 一時一件の原則  
一度に一つの議題しか討議することができません。(例えば、時間と場所と方法を一度に討論し、決議し



# ロバート

てはいけないということです。

## ②一事不再議の原則

一度決定した議題は、掘り起こして同じ議題を再導入してはいけないという原則です。(ただし、異常な状況を前提とした特別な手段による場合は別です。その場合は、3分の2以上の賛同者が得られて再審議可能になります。)

## ③多数決の原則

過半数とは、白票や棄権(票)を除き、投じられた票数のみを勘定し、賛成者が半数を超えることを意味します。(例えば、賛成11、反対10、棄権3の場合、投じられた票は21票のため、過半数は11となつて可決となります。また、7人の委員会で出席者が5名の場合、2人が棄権をすると、賛成2、反対1でも可決となります。)

## ④定足数の原則

会議の定足数とは、会議を開催したり決議するために必要な投票権を持つ構成員の数をいいますが、特別な定めがない限り、構成員の過半数です。

## ◆会議開催の準備

会議の成功は事前の準備にあります。次の点を確認しましょう。

### ①予定議題の確認と整理、会議資料

の準備をします。↓議程表(式次第)を作成します。

### ②開催日時、開催場所、設営者を決定します。

③開催日までの期間を確認して、開催日時、開催場所、予定の議案等を記載した開催通知を発送(発信)します。

一般的な留意事項について。

### ①公平無私であること(議長は、できれば意見や表決を控えること)

②議案の整理は正確を期し、議論の焦点を定めること(何が今審議の対象かを明確にすること)

③無秩序な発言を統制し、バランス良く発言をさせること(賛成・反対の意見が分かっている場合には、交互に発言をさせること)

④節度を保つこと(むやみに強権的な議事進行をしないこと)

## ◆会議の進行手順

会議の進行手順について。

### ①事前に書記を決定しておきます。

②定刻前に定足数を確認します。(定足数は規約によりますが、一般的には構成員の過半数(2分の1ではありません。))とされています。

③定足数が揃っている場合には、時間厳守にて、「定足数が揃いました

ので、これより・・・会を開催します。」と開会を宣言し、会議を開始します。

④開会の挨拶等の開会儀礼が終了した後、書記と議事録署名人を指定して議事に入ります。(議事録署名人は定めないケースもあります。)

⑤最初に前回議事録の朗読者を指名して朗読してもらいます。

⑥議事録が朗読された後、「議事録に訂正はありませんか？」と議場に諮り、なければ、「議事録は、読み上げられたとおりに承認されたものとします。」(訂正された場合は、「訂正されたとおりに承認されます。」と承認(訂正)を得ます。

⑦予定した報告がある場合は、順序に従って各報告者に報告を求めます。

⑧報告に対しては、「今の報告に何か質問がありますか？」と議場に確認し、質疑が終了したら「報告のとおり了承されました。」と述べて次の案件に進みます。

⑨全ての報告事項が終了した後、「それでは、第〇号議案を上げます。」と述べて議題の取り上げ宣言をして、議案審議に入ります。1つの議案審議が終了した後、「続いて、第〇号議案を上げます。」と議題の



取り上げ宣言をし、順次議案を審議していきま。

1. 議案審議は、特別予定議事（例えば委員会委員の選挙など）があれば、最初にその審議をします。

2. 次に、前回からの継続議事があればその審議をします。

3. 一般予定議事があれば、その審議をします。

4. 新規議案があるかどうかを構成員に問い、賛成支持される提案があれば、その審議をします。

⑩全ての議案審議が終了した後、書記に議事の要約・確認を發表させるケースもあります。（次回、議事録確認を行うので、必ずしも必要的不是はないと思われま。）

⑪各審議が終了したら、できれば次回の議事日程を確認し、連絡事項を伝えます。

⑫最後に閉会をします。閉会そのものも一つの動議なので、「会合に掛ける議案は以上です。異議がなければ本日はこれで閉会にしたいと思いま。」と議場に語り、全会一致によつて、「異議がないようですので、本会は、これにて閉会いたします。」と宣言します。

◆議案の4つの基本タイプ

1. 主議案 (Main Motions)

会議に議事を提出する議案をいう。主議案は他の議案が検討中でない時にのみ提出することができ、議案の序列の中で最も順位が低い。

2. 補助議案 (Subsidiary Motions)

会議が主議案（時には他の議案）を取り扱ったり、処理したりするのを助ける議案。主議案に先立って投票に掛けられる。例として、主議案の審議短縮または延長、審議修了、審議棚上げ、修正、委員会付託など。

3. 優先議案 (Privileged Motions)

検討中の議事には関係しないが、緊急かつ極めて重要な特別事項に係るため、討議抜きであらゆる事項の審議を遮ることが許されているもの。例として、休憩、閉会、継続会議指定など。

4. 付随議案 (Incidental Motions)

通常、他の検討中の議案から生ずる手続問題を取り扱う議案。付随議案は検討中の他のいかなる議案にも優先する。例として、議題の審議反対、議題の分割、逐次審議、再表決規則の適用停止、表決方法および投票に関する議案など。

◆議案（動議）審査の整理の仕方

ロバート議事規則は、議案（動議と同義です。）の種類や内容を4種25項目に動議リストとして分類し、その

審議をすべき順序の優劣、賛成支持の必要の有無、修正の可否、可決する場合の割合等を定めています。そこで、以下のように大まかに把握して整理をすれば足りると思われま。

①議題の取り上げ宣言をして予定議案を上程するのに賛成支持は不要です。（予定議案としたこと自体、既に2人以上が審議に賛成していることが明らかだからです。）

②討論に際しては、最初に提案の趣旨を提案者に説明させます。

③これに対し、「質問、意見を求めます。質問または意見のある方は、挙手（起立）をしてください。」と発言を促します。（構成員は、議長から発言権を取得して初めて発言することができま。従つて、構成員は「議長！」と述べて、議長から発言権を取得するのが儀礼とされています。）

④議案の審議中の構成員の発言には、質問、意見、動議がありま。そこで、議長は、発言者の趣旨が明らかでないときは、質問か、意見か、動議かを確認する必要があります。また、動議である場合は、構成員に分かりやすいように、どのような動議であるかを明確にします。

⑤動議には、閉会や休憩を求める優先動議のほか、主議案を前提にした審議終了・審議短縮・延期・委員会付託・修正等の補助動議、また、議事の進行、手続に関する付随動議があるため、そのどれであるかを判断し、現に審議中の主議案と全く無関係な内容を主議案とする新たな動議は、議事を混乱させるものとして却下します。

⑥動議の場合は、ほとんどの場合賛成支持が必要です。適切な動議に関し、議場から、「賛成支持」の声があれば、賛成支持されたことになりま。

賛成支持の声がなければ、「〇〇」という動議が提案されました。賛成支持される方はありますか？」と議場に問いかけま。

なお、一般的な動議で賛成支持が不要なのは、優先事項（例えば、「発言者の声が聞こえま。」とか、「配布資料を受け取つていまま。」等）と、動議の取下と考えておけば足りると思いま。

⑦動議に賛成支持がなければ、「ただいまの動議は却下します。」と宣言し、賛成支持があれば、本来の議案の審議をひとまず置き、討議可能な補助議案（延期、委員会付託、

全体の委員会への持ち越し、修正、不定期に延期)については、「○○

という動議は賛成支持されました。よって、○○について討議をします。」と動議の取り上げを宣言して、主議案より動議について討議をすることになり、改めて、動議の提案者に提案の趣旨に関する発言の機会を与えます。その他の動議は、実際にはほとんど討議不可能と考えて差し支えないと思われれますので、直ちにその動議の採決を行います。(但し、発言時間を制限するような審議短縮の動議については、発言の長さといつ採決を行うかについての修正は可能ですので注意してください。)

なお、動議は、議長による取り上げ宣言前であれば撤回できます。

⑧ 討議における発言者の発言は、同一の動議について2回までとされており、2回目の発言は、他の発言者が一通り発言した後を原則とします。(なお、同一の会議で2回ではありません。)

⑨ 動議について討議が終了したら採決をします。動議を可決するには、原則として過半数の表決が必要です。但し、構成員の権利を制限する内容の動議、すなわち、審議打ち切りによる採決の動議や、発言時間を

短縮する動議は、3分の2の賛成が必要で。

採決の方法は、挙手、起立、声による投票(ボイスボウト)でも構いませんが、採決の方法も一つの動議ですので、採決方法についての構成員から動議が提出されなければ、議長は、「採決方法は挙手(起立、ボイスボウト)で構いませんか?」と問いかけて、全会一致の方法により、「賛成の方は挙手をしてください。」「反対の方は挙手をしてください。」と述べて、数を確認します。仮に、採決の方法についての動議(例えば、無記名による投票用紙による投票等)が提出されれば、これについて賛成支持を求めて、過半数の意思により投票方法を決定します。

⑩ 動議の結果如何にかかわらずが、動議の採決後、主議案に戻って討議をし、同様の手順を繰り返します。

#### ◆議事録の整理の仕方

議事録は、できる限り簡潔に書かれるべきとされています。作成上の注意点は次のとおりです。

##### 【記録すること】

- ① 全て採択された議案と、却下された動議
- ② 動議を申し立てた人の名前

③ 報告を行った全ての構成員の名前(役職)

④ 選出された、あるいは指名された全ての構成員の名前

##### 【記録しないこと】

- ① 討議経過や個人的な意見
- ② 議案について賛成支持した人の名前
- ③ 撤回された議案
- ④ 報告書の内容(報告書は議事録に添付される。)

#### ◆議事録に記載する事項例

- ① 会合の種類・組織の名称
- ② 会合の行われた日時・場所
- ③ 会長・書記の出席の有無(代理の場合はその氏名)
- ④ 定足数に達したこと
- ⑤ 会合の開会宣言時刻
- ⑥ 前回議事録の承認及び修正
- ⑦ 報告事項 報告者の氏名と、当該報告に関連して決定した案件
- ⑧ 全ての議案
- ⑨ 議事進行への疑義または異議の有無
- ⑩ 重要な連絡事項(演説の要約は不要)
- ⑪ 閉会と閉会の時刻
- ⑫ 書記の署名

⑬ 承認を得た日または訂正をされた日

#### ◆現代のボランティア

現代のボランティアの関心は、クラブが提供できる奉仕とその体験から得られる充実感や喜びに向けられています。

新クラブの役員と協力する場合には、彼らが管理業務に費やす時間を最小にできるように支援してください。

常にクラブの目標を最優先した上で、役員に必要なペーパーワークを効率的に処理する方法を示しましょう。

#### ◆終わり

出典

1. 「ロバート議事規則簡単マニュアル」ライオンズクラブ国際協会330複合地区 2007
- 2008年度会則・会員委員会作成(委員長 久津間康允)
2. 「ロバートの議事規則の概要」東京新都心ライオンズクラブより引用
3. 公認ガイディング・ライオン・プログラム(333-C地区 2013年度改訂版)

#### ◆最初肝心情報通になるう!

情報は、インターネットで得られる時代、必要とされる全ての情報が入手できるので、トライしよう。



# 公認ガイディング・ライオン 研修会

ガイディング・ライオンの役割と責任の概要を  
最も包括的に取り上げたもので、以下のた  
めに役立つはず。  
・ガイディング・ライオンの役割をよく理解する  
・クラブを運営するための本質を立案  
・新クラブの発育に、クラブ運営に役立つ資料やプログラム  
を構築する  
・新クラブや自分自身が利用できる情報や資料の入手方法  
を知る



地区会則委員長 L 藤原宏高



## 公認ガイディング・ライオン研修会

地区会則委員長 L 藤原 宏高

2月2日(土)公認ガイディング・ライオン研修会がキャビネット事務局(経営者会館)会議室で開かれました。参加者は計35名で内3331E地区から2名の参加者がありました。講師として、地区会則委員長のL藤原宏高が行いました。

### 始まるまえに、経験からの講話

地区会員維持委員長 L 谷島 重夫

クラブをエクステンションし、ガイディング・ライオンの経験のお話です。

結成したクラブの会員が激減し解散状態から再び活力あるクラブに盛り立てた体験をガイディング研修にふさわしいお話をされ、皆さんに感動を与えました。

「ガイディング・ライオンを経験して」と題して、貴重な体験から説得力のあるお話で、ガイディング・ライオンとしての役割が鮮明に皆さんにご理解できたのではないのでしょうか。

「一身の安堵を思わば、先ず四表の静謐を祈らん者か」

自分の幸福を願うのであれば、まず、四表(東西南北の裏表で、宇宙を現す)の静謐(せいじつ)平和を祈らんものか。自分の幸せより、まず他の幸福を、その為の心構えが大切であると、ガイディングとしての講話をして頂きました。

研修には、L藤原宏高委員長が研修科目をまとめパワーポイント作成し、具体的に説明をしながらの研修を行いました。

### 公認ガイディング・ライオン・プログラムとは

地区会則委員長 L 藤原 宏高

ライオンズの国際協会は公認ガイディング・ライオンを養成するため、「公認ガイディング・ライオン・プログラム」の受講を勧めています。

### ◆そもそも公認ガイディングライオンとは、何でしょうか?

新クラブにとって結成から最初の2年間が最も重要です。地区ガバナーは2名のガイディング・ライオン、望ま



# クラブ力の強化！ 会員維持の向上！



## 新クラブ成長へ動機付け！



しくは公認ガイディング・ライオンを選ぶように奨励されています。ガイディング・ライオンは、①新クラブの最初の2年間の運営を指導し、②新クラブ役員に対するオリエンテーションと研修を行い、③新クラブの成長に対する動機付け及び支援を行います。

ライオンズ国際協会は2010年10月の理事会の方針書の改訂により、ガイディング・ライオンが一度に担当できるクラブの数を2つまでに限定するとともに、公認ガイディング・ライオンが「公認」の認定を維持するためには、3年ごとに新たに公認ガイディング・ライオン研修コースを履修しなければならぬとされました。

そこで、ガイディング・ライオンは新クラブを支援するための研修を受け、公認ガイディング・ライオン研修コースを終了することが奨励されているのです。

### ◆では研修会では何を行うのでしょうか？

公認ガイディング・ライオン・プログラムの各自でも受講できますが、講師による指導を受けて受講することができるので、研修会を実施するものです。

公認ガイディング・ライオン・プロ

グラムは、ガイディング・ライオンによる支援を強化するために開発され、①新クラブの使命と目的の策定を支援し、②新クラブの会員維持を向上し、③ライオンズの組織への新クラブ員の同化を促進し、④スポンサー・クラブと新クラブの関係を強化し、⑤相談役による2年間の相談体制を強化し、⑥ガイディング・ライオンのレベルを向上することを目的としています。

◆研修を受けるとどうなりますか？  
公認ガイディング・ライオン研修コースは、従来のガイディング・ライオンが提供するサービスの質を向上させるために開発された新規の認定コースです。公認ガイディング・ライオン研修コースを終了し、地区ガバナーの承認を得ると、3年間有効な公認ガイディング・ライオンの認定を受けます。公認ガイディング・ライオンは、2年間新クラブの世話をしよう要請されます。

そこで研修会では、公認ガイディング・ライオン・プログラムの解説とワークショップを実施して、最後にテストを行います。

# 壮年大会



## 年輪の花を咲かそう 躍動の人生を！

### 壮年大会

文・地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 L松本 宰史

2013年2月3日GMT会員維持委員会、青年会員増強委員会主催により、GLT(長期計画、指導力育成情報委員会、青年アカデミー委員会)共催にて、「フロロラ西船」に於いて開催されました。

テーマ「年輪の花をさかそう躍動の人生を！」

地区ガバナーL長澤千鶴子のご挨拶に始まり、GMT地区コーディネーターL上條弘史よりご挨拶があり、ガイダンスの説明を会員維持委員長L谷島重夫よりありました。

サブライズに新入会員2名、市川南ライオンズクラブの入会式があり、L長澤千鶴子地区ガバナーよりバッジ付けをして頂きました。

活動報告として、市川南ライオンズクラブのL田中甲、佐倉中央ライオンズクラブL密本高志、柏中央ライオンズクラブL越川健の3名からあり、とても参考になる良いお話がありました。また、第一副地区ガバナーのL正木

守より、ライオンズについて勉強となるお話しをして頂き有意義な講演となりました。以下主な内容を記載します。

◆L田中 甲

結成から、会員が減りクラブ3名となっていた所に入会し、ガイディング・ライオンの指導により、3年間会長として務めクラブの改善に取り組み、今年5周年も今までと違い特徴をもたせたいと、屋外桜花咲く元で行いたかったが、とうぜん屋外とあつては、色々議論あつたが無事迎える事が出来ました。クラブの立て直しに全員全員で取り組みました。また、ガイディング・ライオンの適切な指導により苦難を乗り越えた貴重な体験をお話しされました。

◆L密本 高志

若い会員をもっとクラブ以外に出せうよ、先輩ライオンが、このような交流会や年次大会など積極的に参加させ、ライオンズの世界を見せる事が大事だとお話しされました。

◆L越川 健

写真と音楽で盛り上げよう。クラブの活性の方法として、提案され、個人を知る上に写真から個人の歴史を語ってもらうなど、面白い効果がでる。テールツイスタータイムにもテーマソングを流すと盛り上がるなど、楽しいお話しをされました。

◆L正木 守

今ガバナーになるための勉強をしているそんな中で、色々なデータを見るに参考にするべきもの沢山あるそんなデータを活用しながら、地区やクラブ運営に役立てよう。また入会のご案内をするとき、NPOに入っているからだとか言った場合、ライオンズの良さを自信を持ってPRしよう。たとえばNPOであればできる事が限られるが、世界最大の組織を考えたとき、会員の少しの金額でも莫大な支援資金となることを理解すべきでライオンズで大きな支援を行う事に誇りを持つ。ライオンズが楽しくなければ、ライオンズではない。楽しければ必ずと会員が増えるはずだ。また退会者もなくなるはずだ。ライオンズの良さは、全ての人が平等だ。偉い先生も我々会員も平等だから、名前を呼ぶときライオンと言おう。これをおさなりにするとクラブ楽しくなくなる。基本を見直そう。





# あなたのライオンズの役割は！

## あなたのライオンズの将来像は！



### ◆各テーブルの発表から

#### テーマ

◆一時限目 「あなたのライオンとしての役割は！」

◆二時限目 「あなたのライオンとしての将来像は！」

それぞれのテーマで討論し各テーブル発表となりました。

○皆から信頼される存在、ウイサーブ！ 自分の生活を充実させる。

○組織の中にいた将来像は無かったが、ライオンズで将来を語るなど驚きがあった。先輩のやる気を見せてほしい。先輩は指導すること。

○姉妹クラブとの関係を作る。女性会員を入れる。

被災地の報告を、語りべとして積極的にやって行きたい。

地区を越えて、人脈をひろげて行く。

○会社の続く限りウイサーブ！

○例会時間夕方にして欲しい。

クラブ事業は誰にも負けない事業を持つ事。献血は全国NO.1。

地域密着、スポーツ大会など。地元でPRが必要、地域密着型で活動。

会員増強に役立つ、地域の活動、清掃に参加して。

俺も行くので、一糾に行こう。

○例会の開始時間の問題、若い人に合った例会時間に。

クラブのPR、移動例会、合同例会を積極的にやって行く。

キャビネット事業は平日から土日にやればもっと参加出来るのでは。クラブ3,000円会費。

○色々なアクティビティ、参考になりました。

自己満足ではない。どう伝わっているか。

図書館に行ったら定年者が多くいる。哲学的でなければならない。

千葉県内PRしては。

○自分のクラブの良さを理解し、新しい人をお誘いする。

継続する事、巻き込んで行く。先駆者となれ。

○新人研修会役員になって貰えるように勧める。

薬物、献血、各クラブやっていることだが、色々クラブのやり方がある。

○クラブに持ち帰って行く。

お茶会も文化も伝える。

年配が、若い人達を育てる役割。○元気でなければ、クラブはやれませんが。元気を与えるのが私の役割。

○こうした機会に出来ること、ライオンズクラブを学ぶ事。学んだ事を伝える事。

ライオンズのブランド化、価値観を高める。

世間からの、それぞれのポジションと役割。

○何と言っても、ウイサーブ！ 年末まとめて報告、先輩の話。

○外から見ると、又、見られている。ライオンズ新聞を作る。

後押しし、若い人の後押しし役割。地元に対して、アイデンティティを。自覚、組織。

○心の持ち方。ウイサーブ！

○退会者防止をしていきたい。

○クラブ存続に尽くしたい。

○事業運営に従い、アイバンクに尽くしたい。

### ◆総括

壮年は充実している。将来安心だ。若い人も将来を同じ土俵で語り合った。

GMTの活動、若者、女性、壮年と盛り上がりました。

情報を共有し栄養を吸収できたので、達成感を感じ合ひ、喜びを分かちあって欲しいとGLT地区コーディネーターL仙田秀一から総括をして頂きました。

# ポスターコンテスト出品作 像しよう!



酒々井町立酒々井中学校 1年  
ナカムラ ユミ  
中村 優実

鯉は平和の象徴です。世界の人達が争いを無くして仲良く出来る事を願いました。



酒々井町立大室台小学校 6年  
シシド ハルナ  
宍戸 春菜

これからも争いのない(平和な)国にしよう。



酒々井町立酒々井中学校 1年  
ヤマシタ ナミ  
山下 波な

鳩は平和の象徴、四葉のクローバーは願いが叶うと言われているので、たくさんの「平和への願い」が叶うことを祈って描きました。



匝瑳市立平和小学校 6年  
オオタ ユキネ  
太田 雪寧

地球上の人々が手を取りあって



匝瑳市立栄小学校 6年  
オガワ ナホ  
小川 菜穂

国境を越えて仲よしの輪



匝瑳市立須賀小学校 6年  
サトウ ヅヨシ  
佐藤 剛

世界に広がれ友情の輪

# 2012~2013年度 平和 「平和を想



酒々井町立酒々井中学校 1年

ヨシオカ ミキヤ  
吉岡 樹哉

この地球という一つの星が、にじのような  
幸せにつつまれるように、人々の幸せを願  
いそして世界の平和を願っていこう。



酒々井町立酒々井小学校 6年

カガヤ モエリ  
加賀谷 萌里

世界で争い事がおこらないで、世界  
のみんながいろんな国のみんなと  
手をつなげるようになってほしい。



酒々井町立酒々井小学校 6年

アイキョウ アミ  
相京 亜実

世界の人々が手を取り合って仲よく助け  
合える世界を夢んでいます。



匝瑳市立八日市場小学校 6年

カトウ チヒロ  
加藤 千尋

ハートでつながろう



匝瑳市立豊栄小学校 6年

ツチヤ ミノリ  
土屋 美緑

世界中の人々が笑顔で明るい社会を



## 9 R ガバナー公式訪問

地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 L椎名 重基



10月14日(日)絶景の宿犬吠埼ホテルにおいて、12リジョン中10会場目の訪問と言うことで、L長澤千鶴子ガバナーをお迎えし1Z・2Z・3Z合同(19クラブ286名登録)の公式訪問例会を開催しました。

第1部キャビネット役員、クラブ三役の打ち合わせ会に続き、第2部公式訪問合同例会には10年在籍メンバーの表彰、各ゾーン・チェアパーソンより報告があり、L長澤千鶴子ガバナーのご挨拶を頂きました。

地区ガバナーは挨拶の中、“手をつなぎ” 咲かす笑顔で ウィサーブ! 基本方針をパワーポイントで、若手リーダーの育成、会員増強、女性会員の

比率を世界レベルにと説明しメンバーを激励しました。

第3部の懇親会では、「地区ガバナーを囲む会」元地区ガバナーのL江畑耕作の乾杯により始まり、メンバーとの意見交換を十分にされ有意義な時間を過ごされたと思います。

3Zゾーン・チェアパーソンL林秋生のライオンズローアで雄叫びを上げ、参加者一同による「また会う日まで」を合唱し午後5時終了しました。



“手をつなぎ”

咲かす笑顔でウィサーブ!



## 11R ガバナー公式訪問

1Z ZC L佐野 義雄



平成24年10月6日(土)14時30分よりたてやま夕日海岸においてL長澤千鶴子ガバナーをお迎えし、ライオンズクラブ国際協会333-C地区11Rガバナー公式訪問例会を1Z、2Z合同で開催しました。参加者は地区役員を含め98名でした。

当日を迎えるにあたり、会場、出席者の確認、案内、設営、次第の作成、懇親会でのアトラクション、経費等について協議を重ね、前任者にアドバイスをいただいたり、過去の事例を参考にしたり事前の準備に苦心をしました。

当日は、公式訪問例会に先立ち、13時より約1時間11リジョン内8クラブ三役との懇談会を行ない、各クラブの会長より現状についての報告があ

り、L長澤千鶴子ガバナーと親しく意見交換を行ないました。

懇談会終了後定刻に公式訪問例会が始まりました。館山ライオンズクラブ幹事L三浦義裕の司会で式次第にしたがい、L相場薫・夷隅ライオンズクラブ会長の歓迎の挨拶、1Z、2Zのゾーン・チェアパーソン活動報告の後、L長澤千鶴子ガバナーより挨拶及び方針説明があり、リジョン内各クラブの青少年健全育成事業、献血などのアクティビティに対してお褒めの言葉をいただき、また、11R各クラブとも今期当初からひとりも退会者がなく、会員維持ができていたことに対して称賛していただいたが、参加者に対して会員増強の必要性を訴えられ、特に会員が20名以下のクラブに対して会員増強への要望がありました。

続いて、ガバナーからの記念品拝受、ガバナーへの記念品贈呈の後、地区幹事、地区会計からの報告があり、L松崎正前2Zゾーン・チェアパーソンのライオンズローアをもって定刻に閉会しました。

引き続き、懇親会(L長澤千鶴子ガバナーを囲む会)に移り、L野口明行前1Zゾーン・チェアパーソンの乾杯の音頭(ウィサーブ)で始まった。アトラクションとして勝八会(かつやかい)による津軽三味線演奏と民謡で会場を盛り上げていただいた。

L長澤千鶴子ガバナーには各テーブルをまわりメンバー一人一人と親しく語りっいただき、などやかな雰囲気の中で楽しいひと時を過ごすことができました。

最後に、参加者全員による『また合う日まで』手をつないで合唱し、閉宴となりました。

# 伝えつなぐ大津波記念碑



## 『伝えつなぐ大津波』 津波被災モニユメント除幕式

飯岡ライオンズクラブ会長 L向後 允  
津波モニユメント建設委員長 L平野 陽一

2013年2月10日(日)快晴の下、飯岡ライオンズクラブが建設を進めていた『津波モニユメント』が完成し、披露の除幕式を行いました。

このモニユメントは、一昨年の3.11の大震災の時に旭市の沿岸部を襲った大津波の被災経験を風化させずに教訓として後世に残すことを目的に、ライオンズクラブ国際協会333-C地区キャビネットのご援助を受けて、『飯岡ライオンズ公園』内に建設を進めてきたものです。

除幕式には、明智忠直旭市長を始めとして旭市教育関係の方々、ライオンズクラブ国際協会333-C地区前ガバナール金井一夫を筆頭に地区役員、ブラザークラブの皆様、地元ボランティア団体の方、等々総勢34名のご来賓のご出席を賜りました。

このモニユメントは、津波の被災の教訓を記す石碑と、『伝えつなぐ大津波』の言葉を刻んだ津波到達最大高7.6メートルを示す石柱で構成されていますが、地元の飯岡中学校と飯岡

小学校、三川小学校の生徒の津波被災時の体験文を中心とした震災関連の記録、文書を納めるタイムカプセルを併置しました。このタイムカプセルは30年後に開けられる予定です。

このモニユメントの建設資金には、キャビネットからのご援助と併せて、建設主体である飯岡ライオンズクラブのメンバーからのドネーション、我々飯岡ライオンズクラブに寄せられたブラザークラブからの義捐金の一部を充てさせて頂きました。

多大な資金援助を賜りました333-C地区キャビネット及び貴重な義捐金を賜りましたブラザークラブには改めて感謝を申し上げます。

今回の除幕式で唯一心残りだったことは、震災時に333-C地区の先頭に立つて被災地支援の陣頭指揮を執られた竹下徳永・元ガバナールが、除幕式の直前の2月6日にご逝去され、完成したモニユメントをお目にかけることができなかつたことでした。

当地区被災時に真っ先に駆けつけて

# 飯岡LC津波モニュメント・タイムカプセル



東日本大震災は、当地区333-Cの飯岡の津波をはじめ、浦安の液状化、また市原の石油コンビナートの爆発と大きな被害がありました。それ以外にも、千葉県各地で被災していました。そんな、333-C地区内の被害を「忘れまい 忘れない! あの日あの時!」をL谷島重夫委員長の元に、プロジェクトチームが結成され、ついに完成しました。これは、飯岡の津波モニュメント内タイムカプセルに入れ、30年後に開

**東日本大震災記録誌委員会**  
記録誌委員長 L谷島 重夫

下さり、物心両面で支援して頂き、お元気であれば、この除幕式で幕引きをさせていただき、ご挨拶を頂戴するはずでしただけに、なおさら残念でなりません。竹下徳永・元ガバナーのご冥福を心よりお祈り申し上げます。以上で、『津波モニュメント』の除幕式挙行之ご報告といたします。近くにお越しの際にはお立ち寄りいただき、ご覧いただければ幸いに存じます。



東日本大震災記録誌プロジェクト

- ◆プロジェクト・メンバー
- L金井 一夫 顧問
  - L吉野みどり キャビネット幹事
  - L谷島 重夫 委員長
  - L田中 甲 委員
  - L小川純一郎 委員
  - L平野 陽一 委員
  - L松本 幸史 編集人

封する予定です。その時は、多分関係者ほとんど立ち会えないと思えますが、未来人に見て頂きたいと思えます。そんな思いを馳せプロジェクトチームは、一丸となって写真等収集しました。写真も沢山集まりましたが、冊子にすると厳選した写真しか掲載できませんでした。でも、インパクトのある写真を選び、その被害状況をまとめることができました。

# 飯岡海岸防災保安林の植樹



震災から2年余、飯岡海岸の飯岡ライオンズクラブ公園内に記録として、「津波モニユメント」が建設されました。今回その近くに、9R13Z 継続事業として、昨年に引き続き防災保安林の植樹を9R13Z、旭ライオンズクラブと、飯岡ライオンズクラブの合同で行いました。

「松」、「とべら」、「まさき」を植え、津波被害を最小限に出来るように順調に生育する為に今後管理して行きたいと思えます。

飯岡海岸防災保安林の植樹  
9R13Z ZC L林 秋生（旭ライオンズクラブ所属）





# 2012~2013年度 冬期派遣生・冬期来日生受け入れ報告



## 2012~2013年度 冬期派遣生報告

### マレーシアにて

スポンサー

鎌ヶ谷ライオンズクラブ

高木 麻里

私は2012年12月20日、2013年1日9日まで21日間の間マレーシアに行かせていただきました。

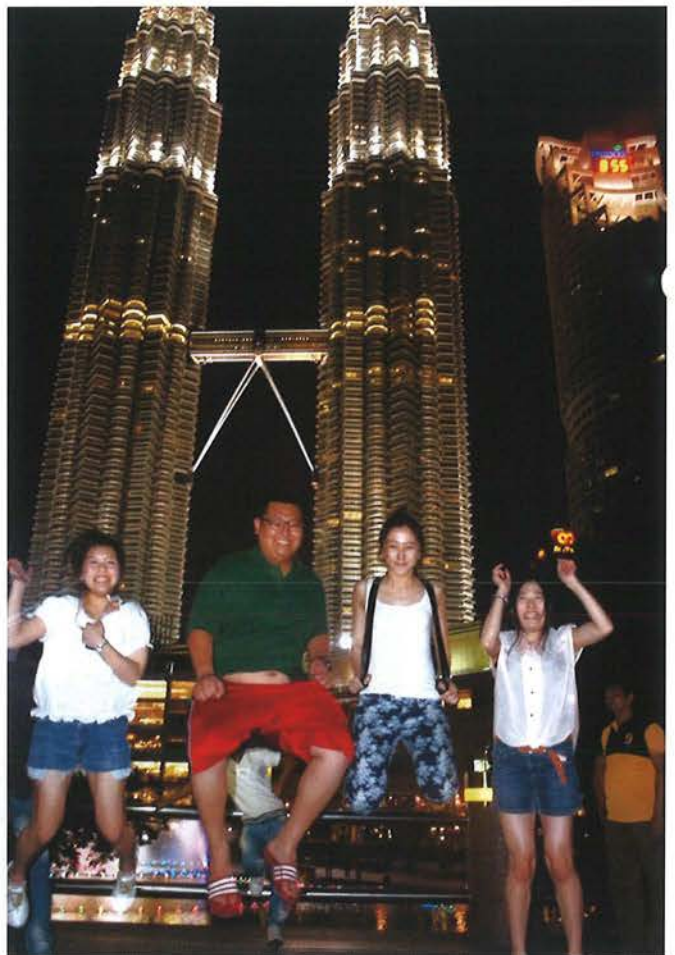
マレーシアとは日本から約7時間離れた東南にあり、調べたところ国土の6割には熱帯雨林の大自然が広がり、大都市や世界遺産もあり歴史あふれるところです。そして四季がなく一年中真夏ということも特徴です。

マレーシア人には、マレー系、中国系、インド系と多民族、多文化です。共通言語は英語ですが、他にもマレー語、中国語が使われています。

私は英語にまったく自信がなく今人が人生で初めての海外で、不安と期待の気持ちでいっぱいでした。しかしホストファミリーは家族のように暖かく迎えてくれました。始めの頃、私が会話のなかで息詰まる時も、ファミリー

は「Don't worry! OKOK!」と言ってくれて私はその言葉に何度も救われました。そして日本語ではなく英語で、自分の気持ちと相手の気持ちが通じた時いままでは味わった事のない感動が生まれました。当たり前のような事が私には一番嬉しく、一番大切なことだと思えました。

日本との違いを沢山発見することもできました。その中でも印象に残ったことは町並みです。街には木が多く道路がとても広いです。そしてほとんどの移動手段は車で、電車は首都のクアラルンプールにしかないのです。日本の家から10~20分の間には絶対駅





では0時の時あちらこちらで大量の花火が打ち上がります。友人達を集めたカウントダウンパーティーでみたあの景色はいまでも忘れられません。その他にもマレーシアのシンボル「KLC C」に行ったりスポーツをしたりパーティーをしたり数え切れないほどの思い出ができました。料理もすごく美味しかったです。最後に日本の料理を食べてもらいたくて「親子丼」を作りました。すごく気に入ってもらえて嬉しかったです。私がマレー料理を「また食べたい」と思い出すように「日本の料理をもう一度食べたい」と日本を好きになってもらえるといいです。2泊3日のYE campも充実したものとなりました。

今回言葉も文化も違う地に行ってコミュニケーションが大変でしたが最後は友達も沢山作れ、自分が想像していた何十倍もの思い出と得たものがありました。私の中で変わったことも沢山ありました。そしていまある時間をこれからもっと大切にしていきたいと思いました。私の夢は大人になり成長したら、もう一つの私の家族、WEIファミリーに会いに行くことです。その日のために何事も、頑張つていきます。

## イタリアにて

スポンサー

成田ライオンズクラブ

飯塚 捷人

私はYCE冬期イタリア派遣に参加し、前半をシチリア州のピアツツアルメリーナ、後半をフリウリ州のマヤーノという都市で貴重な経験をさせて頂きました。美術や音楽等様々な文化に溢れるイタリアの地で3週間の滞在が短く感じる程に充実した時間を過

ごす事ができ、特に最大の魅力である料理はどれも最高の味でした。

前半のキャンプの生活ではシチリア島を隅々まで案内して頂き、シチリアの歴史や食文化に触れる事ができました。例会の代表スピーチをイタリア語でした事は最も印象深い経験の一つで、現地メンバーの方々が真剣に聞き、私のイタリア語を褒めて下さった事は今後の糧となる良い経験になりました。クリスマスを初めて海外で過ごした事も印象深く、大勢が集まりパーティーをする中で、いつも仲良くしていたホストブラザー、シスターだけでなく、彼らの友達、またその友達と輪が広がり、英語を中心に時々イタリア語を交えた会話は大いに盛り上がりました。

後半のファミリーには毎日どこかに連れ出して頂き、街を歩くだけで芸術作品に触れている様な贅沢な時間を過ごす事ができました。ファミリーが毎日イタリア語の授業をして下さり、普段からできるだけイタリア語で話す事を心がけていたせいか、シヨッピングモールでの実用会話等を通して少しだけ自分のイタリア語に自信が持てる様になった気がします。

本当の家族のように接してくれたCordaroファミリーとBortolottiファミリー

ミリーに心からのありがとうを贈ります。

YCEならではの素晴らしい経験が出来たこと、イタリアでイタリア語を勉強しながら、イタリアの家庭料理を3週間食べ続けたこと、街の人の温かさに触れ、新しいイタリアの魅力を感じてきたことは私の宝物です。

最後になりましたが、ライオンズクラブ関係者の皆様のおかげで楽しく安心して無事に過ごせた事、この場を借りて心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## マレーシアにて

スポンサー

成田平成ライオンズクラブ

村田 向春

私はこの度、12月20日から1月8日にかけて、マレーシアでホームステイをさせて頂きました。この20日間、私はかけがえない思い出と仲間を作ることができました。



まず、クアラルンプールにあるG.O.さんのお宅にお世話になりました。私にとって初めてのマレーシアで、日本との文化の違いなどに戸惑うこともしばしばありました。しかし朝からお孫さんが「こはるチエチエ（おねえ

ちゃん!）」と、声をかけてきていつも一緒に出かけて、お互いにたどたどしい英語でおしゃべりをしたり、たまに喧嘩をしたりと、本当の妹ができたようでした。G.O.さんは、スポーツ医学を学んでいる私のために、KLのLions Clubが行っている透析センターでの活動や、ゴルフ教室を見せて頂きました。また、結婚披露宴やモスクでの礼拝の様子など、馴染みの少ないイスラム教国家ならではの暮らしを体験することができました。

12月24日から1月9日までは、カジャンという街で、JEBさんのお宅にお世話になりました。こちらではKL近郊の観光スポットや、ずっと行きたかったマラッカまで連れて行ってきました。クリスマスには親戚一同が集まり、夜中までおしゃべりやゲームを楽しみました。私は今家族と離れて暮らしているため、久しぶりの賑やかな生活でした。

さらに、12月28日から30日までの3日間はLEOが主催のキャンプがありました。日本とマレーシアの文化の交流だけでなく、コミュニケーションを積極的に図れる場となりました。また、LEOのメンバーとは、年越しや誕生日会等の行事も一緒に騒いで、とても仲の良い友人がたくさん出

来ました。

私は今回、成田グループのリーダーとして参加して、大人数の状況を把握しながら引張って行く、という役割の難しさを感じました。しかし本当に良いメンバーに恵まれ、無事に帰ってくる事が出来ました。この20日間の経験は忘れられない、大切な思い出です。本当にありがとうございました。



## 2012～2013年度 冬期来日生受入報告

Diana Laura Arias

国：メキシコ 18歳

1月1日

お正月。ホストファミリーと一緒に、伝統的な日本料理「おせち」を食べた。その後近くの神社まで散歩に行き、お賽銭をあげてお祈りをした。家に帰ってホストシスターと書初めをして、日本の若者言葉を学んだ。

1月2日

ホストシスターと一緒に明治神宮に初詣に行った。明治神宮はとても大きく感動的だった。そこで今年の運勢を占うおみくじを引いたが、それはとても面白く興味深いものだった。その後、竹下通りをショッピングして、原宿で有名なクレープを食べた。それから渋谷駅に行き、忠犬八公を訪れた。

1月3日

伝統的な日本の家に行った。その家は日本文化であることと畳があり、そこでおせちをはじめ沢山の日本料理を食べた。午後は、その家の頭の良

子供たちに折り紙や綾取りを教わった。日本の人たちは私にとっても親切にしてくれる。



1月4日

秋葉原に行った。沢山のひと店であふれる中、道でコスプレをしてメイド喫茶を宣伝する女の子たちを見た。

1月5日

富士山を見るために山梨へ行った。そこで壮大な素晴らしい景色を見た。とても寒かったが本当に楽しかった。富士山の湧水に触ったり、雪を見たり。素敵な写真が沢山撮れた！夜はLCのメンバーたちと座敷で食事をした。

1月6日

ジブリ美術館に行った。映写機に

よって創造されるジブリの世界は本当に amazing だった！夜は家でたこ焼き・お好み焼きパーティーをした。

1月7日

車と電車に揺られること2時間。ようやく鎌倉に到着した。鎌倉には多くの寺や神社があり、すごかった。中でも一番驚いたのは大仏。でも一番好きだったのは鶴岡八幡宮！長谷寺の庭とその景色は本当にきれいだった。一方極楽寺は古く伝統的な寺だった。またホストファザーが御霊神社で買った、幸せをもたらすという小さなお守りを買った。小町通りではお団子やおせんべいなどの食べ物や、日本のものをたくさん見た。

1月8日

日本滞在最後の日。ホストシスターの大学に行った。馬を見たり弓道をさせてもらったりした！（弓道部の皆さんに感謝です！）それから新大久保に行つて蜂蜜入りのホットクを食べた。夜は今までのホストファミリー全員を招いた「さよならパーティー」をした！とても楽しく、皆に会えて本当に良かった！そう思った。

## メキシコYCE生 受け入れて

松戸グリーンライオンズクラブ

L梶原 栄治

昨年、うちの娘をYCE生として米国・カナダに派遣してもらい、とても貴重な体験をさせていただきました。今回YCE生の受け入れの話があり、我が家では全く初めてのことでしたが、娘のこともありましたので受け入れをすることにしました。当クラブでも初めての受け入れで、クラブメンバーともども戸惑いながら、少し舞い上がりながらYCE生を受け入れました。

メキシコから来たディアナは、将来医者になることを目指している医大生で、アンジェラ・アキに似たとてもかわいい女の子でした。12月19日から1月9日まで当クラブで受け入れ、初日はデイズニーランドのクラブ33でクリスマス例会を兼ねてウエルカムパーティーを行いました。我が家には12月30日から1月9日まで滞在しました。

事前情報では、ベジタリアン、魚介類の生はダメだけど火を通していれば食べられるとの話でした。そのため

が家に泊まる約10日間、いったい何を食べてもらおうかというのが受け入れ前の私たちの中心的な話題でした。



初日は手巻きずしをしようという

大方の方針が決まっていたのですが、「生はダメ」に少し躊躇しながらも、「一緒に買い物に行つて、食べられそうな食材を買い揃えようじゃない」という妻の提案に従い、一緒に買い物に行き、アボガドやレタス、魚肉ソーセージなどを手巻きずしのネタとして調達しました。結果としては「美味しい、美味しい」と、その日の晚餐は大成功に終わりました。

私たちのクラブでは、受け入れ前には「ホームステイだから、普通の生活をしているところに泊めればいんだ

から、構える必要はない！」といった声が多かったのですが、いざ受け入れとなると、「どこに連れて行くのか?」「富士山はどうだ!」「スカイツリーはどうだ?」などなど、久しぶりにわくわくした時間を持つことができました。

結果、忍野八海に富士山を見に行き、スカイツリーや東京タワー、鎌倉などの名所に連れて行き、さよならパーティーやお土産やら、なんだか上げ膳据え膳でもてなした感じがしています。それでも振り返ってみると、YCE生の受け入れをしたからこそ行った名所巡りや、持てた楽しいひとは、ディアナのおかげで得られた貴重な時間だったと思います。チャンスがあれば、また、YCE生の受け入れもいいんじゃないかな?

## Guadalupe Acosta

国：メキシコ 20歳

日本を訪れたのは私の人生で最高の経験の一つとなっている。そして、その運命は長谷川の家族が起こった最高のもので私を置く。

私の第一印象は、日本人の教育であった。喫煙場所は、その高調波の通

りや建物の清掃政治。どのように小さな街や車があります。

12月(温かいおもてなし)の19日に、野田と一緒に夕食に連れて行ってくれました。日本食はまれであるが、非常に良好であることができず!その後、彼らは本当に楽しいショーをもたらし。私はギターを演奏しているとは私は緊張していたものの、誰もが私を賞賛した。

それは非常に素晴らしい夜だった。



12月21日に我々はすべての「青少年交流」へようこそ特別に準備していた。日本のライオンズクラブの代表者と東京デイズニー朝食。写真やプレゼントした後、我々は、世界中の多くの友人とデイズニーを歩いて行きます

た。終わりに私たちは、休むために千葉にホテルに連れて行かれた。別の美しい日。

12月22日その日私達は私達の個人的なホストの家に戻った。驚いたことに、夜に、幼稚園での音楽のプレゼンテーションに行ってきました。それは、彼らはバイオリンとギターを演奏したように見ても興奮しました。

私の好きな日の一つ。

24日に私のホストファミリーの12月には、(それは私のメキシコ人家族について、少し悲しかったが)クリスマスパーティーを開催しました。私は多くの素敵な人に会った!私たちがインド料理を食べました!(とてもおいしい)ギフトおよび大いに多くを交換しました。

非常に良い一日。

12月29日純子母はメキシコに私の母のために着物(日本の伝統衣装)を買うために連れて行ってくれました。それは色やどのように美しい彼らはフルレンジを見るためにエキサイティングだった。

12月31日(大晦日)今年の終わりに美しい。日本の伝統を知っている。私たちは、家や窓の掃除をして夕方には私たちも仏教寺院や神道神殿に行ってきました。私たちは、熱いお茶

とラーメンを取って新しい年が届きました。

1月1日純子母は、ショッピングモールに連れて行ってくれました。恐ろしい、買うことがたくさん。私のクレジットカードを使った支払いが承認されなかったのは残念。楽しかったです。

1月2日に健登父は、日本の伝統的なお祭りに連れて行ってくれました。私は、非常によく食べました。私はライオンズクラブの他のメンバーに会った。我々は(Delicious)カニ、豚肉を持っていた私たちは、夕食を終えて、自宅でカラオケを歌う!他の人が私たちに参加。

楽しかった。

3日目健登は、私の父は、東京タワーを満たすために東京に連れて行ってくれました。非常に大きい。私は、過去の地震で塔の上部が壊れていたことが判明し、ショッピングでしたが、とても楽しい訪問でした。

我々は、アメ横に行ってきました。人々の多くが付いている場所。多くのお店、それほど多くの人々が生き残るためにしようとして楽しかったです。betasを購入。

非常に疲れた一日でした。

5日目家族全員が成田のお寺に行き

ました。我々は典型的な日本のレストランで昼食のために停止しました。ウナギを食べました。(私はウナギを食べたことがない)

寺院は巨大である！多くの美しい構造多くの人々。私は仏教徒会議と伝統を見ました。それは非常に寒かった。家に帰って、途中でマクドナルドを買いました。

6日目は、私の人生で最も美しい日だった。私は、三鷹の森ジブリ美術館に行ってきました。私はアニメや漫画のファンです。私は、宮崎駿の映画どのトトロ、もののけ姫、そして、より多くの映画を見て育った。博物館であることは、私の人生を私の子供の頃を思い出しました。それは簡単な漫画の両方を意味するか驚くべきことです。それは私が泣いたかわいかった。私は残してほしくありませんでした。博物館は小規模で、画像または動画を撮影することはできません。あなたが最大限にそれを楽しむことができます。確かに、それは私が経験した中で最高だった。私はこの経験を記述するために、複数の単語を検索したが、私は確か書き込みが完了しなくなっていました。(英文を和訳。)

## メキシコYCE生 受け入れて

野田ライオンズクラブ  
L長谷川 健登

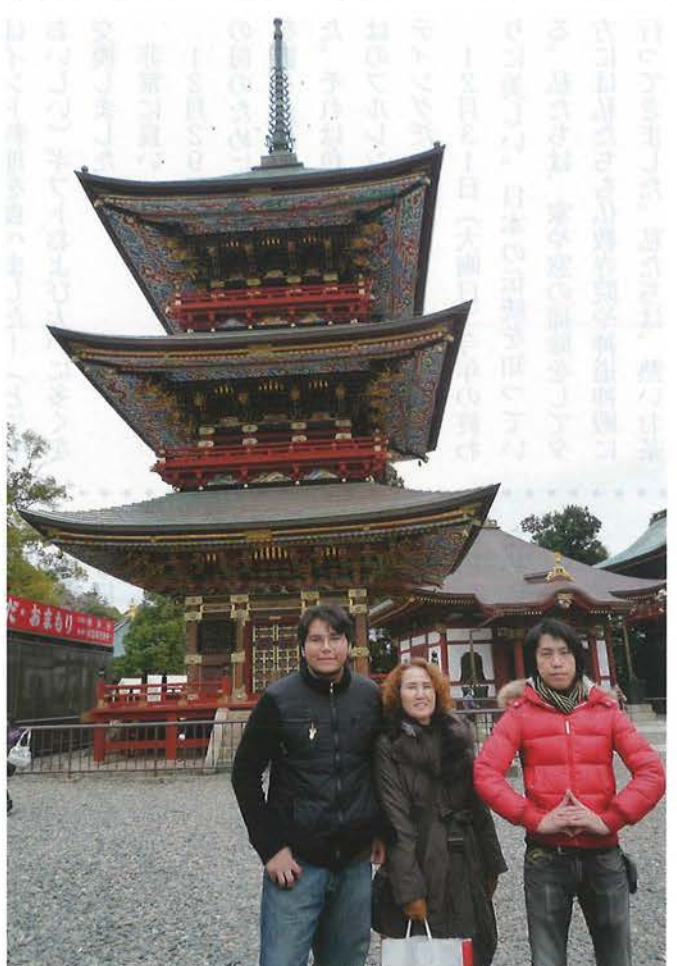
今回、我家では10人目になるYCE生の受け入れになりますが、メキシコからは3人目になります。

名前はフランシスコ・ガダルペ君(20)今回は12月19日に来日してから1月9日まで、我家で日本の一般家庭生活を過ごしてもらいました。

彼はギターを弾くのが好きで、メキシコから自分のギターを持ってきて、野田ライオンズクラブのクリスマス例会では、ギターの弾き語りを聞かせてくれました。自分で作詞作曲をする位なのでとても上手でした。

我家でのクリスマスパーティーでも、ギターの弾き語りを披露してくれて、出席者からはとても好評でした。日本に来日するYCE生は、アニメや漫画が好きの子が多く、彼もジブリの森やエヴァンゲリオン等の日本のアニメに影響を受けており、かなりのアニメオタクでした。

彼は、日本の文化にも触れ、成田山新勝寺の参拝、アニメの聖地秋葉原の観光、東京タワー及びスカイツリーの



見学、上野アメ横ではお土産に日本の下駄を買い、色々な東京の名所を訪れました。

日本の道路及び街並みにゴミが少ない事に非常に驚いており、メキシコシティでは考えられない事だと感心しました。

彼との会話は、英語だけの事もあり、家内や子供達とは片言の英語及びジェスチャーなどで、コミュニケーションをとってとても楽しい生活でした。

彼は正月に、踊る獅子舞(何度見ても飽きないユーモラスな動きが可愛い)に非常に興味をもっていました。

で、彼にお土産と思ったのですが、荷物がキャリーオーバーで帰る事が出来ませんでした。

その踊る獅子舞は、手をたたくと音のセンサーが反応して踊りだすユニークな玩具で、彼は自分の携帯動画で踊る獅子舞の踊りを撮っていました。

夕食の度に彼が気分良く、踊る獅子舞の音楽を口ずさみながら踊る光景を楽しく思い出されます。

彼は食事に関しては好き嫌いが無く、日本料理を美味しそうに食べてくれるので家内は喜んでおり、日本食は何でも好きで牛乳以外は何でも食べてました。

彼が帰国する前日に、日本の料理を覚えたいという事で、家内は簡単に作れるトンカツの調理法を、彼に教えてくれました。

メキシコに帰ったら両親にとんかつを作って、日本食を食べさせたいという事でした。

国は違えどもとてもよくコミュニケーションが取れたホームステイだったと思います。

### Jorge Abraham Garcia

国：メキシコ 16歳

皆さんと過ごした日を思うとお別れを言うのはつらいですが、感謝の気持ちを伝えたいのでこの手紙を書きました。

今回の滞在で、私は日本の素晴らしい、様々な事柄を皆様を通して学ぶことができました。ありがとうございました。

日本食はと言うと…少しずつ試してみましたが、本国の食べ物と違い、大好物になるには至りませんでした。

ですが、自分の文化とは違うものを試すのはとても大切だということを感じました。

最後に改めて、私を招いて下さった皆様に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。皆さん気さくで親切で、様々な場面で助けられました。そしていつも努力されている姿を見て、こちらも励まされました。

いつの日にか、この地にまた戻り、皆さんとお会いできる日が来ることを願っています。

愛をこめて…

### Abraham君を 受け入れて

千葉ポータルライオンズクラブ  
地区YCE委員長 L黒川 利夫

今回受け入れ理由が2点ありました。

①当千葉ポータルライオンズクラブにて10数年メンバーの諸般の事情により受け入れが無かった事

②受け入れ家庭が調整できなければ最終的にはYCE委員が対応しなければならぬ事(女性希望受け入れ家庭は2家庭あり)

第1ホストファミリーの私と家内は英語を話せず、少しばかりの単語くらい。

息子夫婦の協力を得て、「不自由な

思いはさせまい、寒いが体調を崩させまい、日本食は口に合うか、日本の生活・文化も教えてあげたい」との事からスタートしました。



最初に、成田空港にて第2ホスト先である佐倉むらさきライオンズクラブL鶴澤会長とL寺田と観光案内の打ち合わせをし、L鶴澤宅には年末年始に佐倉歴史博物館・成田山・房総の村を引き受けて頂きました。

空港で他のメキシコ来日生と共に Abraham君にご対面。細くスラッと背が高く、いわゆるイケメンの優しい顔立ちの好青年という印象。空港から

1時間、家でささやかな歓迎会を行いました。その日は長時間のフライトで疲れているようなので、早めに休ませ

ました。翌日は皆それぞれに仕事があるので、私と二人で房総半島へ行き海ほたるをドライブして楽しみました。夕方は千葉ポータルライオンズクラブによる手巻き寿司での歓迎会を開催して頂きました。自己紹介後のパーティーでは、メンバーの心温まる歓迎により終始楽しそうでした。

翌日21日はデイズニerlandにて来日生が全員集合し3日ぶりの再会。複合主催のデイズニerland33にてウェルカムレセプション、地区ガバナール長澤千鶴子より来日生全員にバナーとピンのプレゼントがありました。その後C地区OB生と共に、夢にまで見ていたデイズニerlandで Abraham君も友達と思う存分楽しんでました。21時迄にクリスマスツリーの前に集合・点呼。その後宿泊先である千葉みなと駅前のホテルへ移動。YCE・OB生と来日生全員で国際交流し、Abraham君も多くの来日生・OB生と仲良くなり、お互いの国のことを学びまた友情を深めることができ楽しかったとのことでした。

翌日9時に解散後、千葉ポータルライオンズクラブメンバーL植草とL佐藤兩名が市内案内をしてくれるとのことでした。Abraham君をお願いしました。翌日は息子夫婦が休日だった為、東

京見物に連れて行ってくれました。東京スカイツリーを見たり、浅草では浅草寺を参拝したり仲店通りでお買い物をしたり浅草メンチを食べたりしたそうです。その後水上バスに乗り、月島にてもんじゃ焼きを食し、とても美味しかったと喜んで帰ってきました。

25日クリスマスのは、前々から6R・2Zの千葉エコーライオンズクラブにて家族クリスマス例会があるとの事で、3名で参加させて頂き、Abraham君と最後の夜を大変楽しませて頂きました。

翌日は第2ホストの佐倉むらさきライオンズクラブL鶴澤宅へ移動。Abraham君の好きな食べ物や口にしなかつた食べ物をメモにて申し送り引き継ぎ致しました。さすがL鶴澤は語学力に優れていますし、近くにスペイン語の出来る方もいらつしやうて、受け入れ体制も万端で頼もしく素晴らしいお母さんに引き継ぐ事が出来ました。

第3ホストは柏レインボーライオンズクラブL鳥海ですので、何回も受け入れて頂いているベテランの優しいお母さんなので安心しておりました。

1月9日お昼過ぎ、いよいよ帰国日。L鶴澤・L寺田・L鳥海にはAbraham君を受け入れて頂き、心の

こもったおもてなしをしていただきました。最後にAbraham君も受け入れ家庭に対し、「私達の所に来られたら、皆様が私にしてくれたように自国で最も美しい場所にぜひご案内してあげたいです。ありがとうございます。」と言って帰国されました。

### Abraham君を受け入れて

佐倉むらさきライオンズクラブ  
L鶴澤 弓子

我が家のスケジュール

12月19日..

AM57便 成田空港出迎え

12月21日..

ドイツニールランド、ウエルカムレセプション

第2ホスト、引き受け

26日..

国立歴史民族博物館

(スペイン語通訳付)

夜、我が家のウエルカムパーティー

(お好み焼き)

27日..

メキシカンレストランにて、次男

の家族と友人

28日..

鋸山ロープウェイ、木更津アウトレット、ドイツ村(イルミネーション) 長男の家族  
29日..

Abrahamの指導で、タコス、ケサティージャスのランチ  
30日..

横浜中華街、マリントワー、クインズコート、長男家族  
31日..

我が家での茶道体験、年越しそば(箸の使い方が上手になる)  
元旦..

佐倉総鎮守、麻賀多神社に初詣、電車で成田山へ  
2日..

房総の村で日本のお正月を体験  
3日..

書き初め  
4日..

最終日、イタリアンレストランでランチの後、野田の鳥海宅へ

何十年振りに、ホームステイを受け入れる事になり、近くに息子達の家族がおり、昼間は、お店のスタッフがおりますが、夜は、愛犬と私だけなので、心配しており、来日前より、Abrahamとメールのやり取りがありました。最初は、少し緊張していましたが、数

日で、すっかり打ち解け、ライオンズのメンバーの母上の躰が良いのか、礼儀正しく、ユーモアもありとても良い少年でした。

外出しない時は、私の部屋で、Skype、Facebook、PCを使用し家族や友人との交信を楽しみ、今や、Esmall worldの時代です。



夜も、あなたの部屋へ行っても良いかと聞かれたので、OKすると毎晩11時頃まで、一緒にテレビを見たり、iPadで遊んだり、二人が解らないと、翻訳ソフト(あまりあてにならない)を使って会話を楽しみました。孫達と一緒にゲームをしたり、とても楽しい体験でした。

今や、ITの時代ですので、もっと



勉強しなくてはと思いました。大変ですけど、得る事が多く、皆様も是非とも体験してみて下さいませ。人生の幅が広がる事請け合いです。

### Abraham君を 受け入れて

柏レインボーライオンズクラブ  
L鳥飼 涼子

私たち家族は、メキシコから来た16才のアブラムと6日間という短い期間を過ごしました。

彼は長身で手足が長くスタイルの良さは抜群、そして甘いマスク、身に付けている洋服等もとてもセンスの良さを感じました。私が「ジョージ」と呼ぶと「ボクはジョージ」という名前があまり好きではない。だからアブラムと呼んで欲しい」と言われました。第1日はジョージ、2日からはアブラムと呼ぶ事にしました。家に来た時、少し咳をしていたため外出は控え暖かい部屋でカードゲームを遊び、その時メキシコの生活、勉強が忙しくあまり遊ぶ事が出来ない事や、彼は私立の高校に通っている事、授業が終わると直ぐ塾に通っている事、そして将来、自分のやりたい仕事と彼の両親が望んでいる

職業が違う事を話してくれました。アブラムは色々な角度から物事を見ていて本当にしっかりとっている少年だと思えました。



日本で一番体験したい事の一つにカラオケだったので、2日目にカラオケボックスに連れて行きました。メキシコではカラオケボックスというものが無くレストランのような広い所で皆で歌うそうです。

彼が私の家での滞在中、一番残念だった事は、日本食を食べようとしないうし、試そうともしなかった事です。食卓に出されたものは、全く手を付けなかつたので、マクドナルドのメガマック、ポテト、コーラを毎日食べていました。

折角日本に来たのだから、少し試してみたらと言っても「無理」との一点張り。日本にもマクドナルドがあつて本当に良かったと、私はつくづく思いました。

そして、彼のやりたい事の二つ目は、日本の古い歴史と雪を見る事でした。帰国する前日に日光に連れて行きました。そこでは装飾された日本建築の素晴らしさや木の彫刻、どれもこれも彼の目付きはまん丸く驚きの連続でした。



また、たくさんさんの写真も撮っていましたからメキシコ人も写真、好きなようです。

そして、東照宮の入り口の所にあつた雪の塊を見つけて、大切なものを触

るかの様に何度も手の平に乗せて喜んでいました。

また、1月7日に三井ガーデンホテルにて合同例会に、一緒に参加する事が出来、大勢のメンバーの方々からプレゼントを頂き、大変喜んでいました。本当にありがとうございました。10年後、大人になった彼に会う事が私たち家族の夢です。

### Jorge Abreham Garcia

国：メキシコ 16歳

ボクは、日本の全てについて感謝します。

たくさんさんの体験をしたことは、ボクの宝物になりました。ボクは日本に来て経験したことは決して忘れないでしょう。そしてメキシコに帰って大勢の人達にボクの体験したことを話します。

そして、たくさんさんのメキシコの人たちも日本を好きになる事でしょう。

しかし、一つだけ、どうしても好きになる事が出来ない物の一つに、日本食がありました。ホストマザーが「餅」を用意してくれたときは、ガムのように口でのび、飲み込もうとしても、

中々飲み込む事が出来なかった。本当に辛かったです。

一番ボクを楽しませてくれた食事は、中国料理のラーメンでした。それだけは、美味しいと感じました。

ボクは、いつの日か再び日本を訪れて日光や白い雪に触って見たいと思います。

どうぞ、ボクの事を忘れないで下さい。

## Kiew Yu Chia

国：マレーシア 16歳

まず初めに私をマレーシアからの Youth Exchange student として受け入れてくれた総武中央ライオンズクラブと333-C地区に感謝を述べたいです。日本での3週間の滞在中に私は1つのホストファミリーのもとで楽しい経験をしました。名誉あるゲストのようになら私を待遇してくれたライオンズクラブの皆さんに本当に感謝しています。

3週間の間に千葉県山武市の行木さん宅に滞在しました。ホストファミリーである静さんは総武中央ライオンズクラブのメンバーであり、私が空港に到着したときに静さんと孫娘と総武

中央ライオンズクラブの会長さんが welcome board を持って迎えてくれ、その後、私が3週間滞在することになる松尾町に会長さんが送ってくれました。



初めて松尾町に来たとき、おもちゃの町のように感じました。松尾町はきれいで町の人々は温かく私を受け入れてくれました。静さん宅では日本の伝統的な生活を体験することができ、家族の皆さんは私を歓迎してくれました。言語が違うので、私は知る限りの日本語で彼らとコミュニケーションしようと思いました。

行木さん家族は本当によく私の面倒を見てくれて、訪れる場所の計画を早め立て、私は山や千葉の博物館、銚

子の灯台、浅草、新潟湯沢への旅行、神社などさまざまな所へ行きました。彼らは私が日本のよりはつきりしたヴィジョンを得られるように訪れた場所の歴史や興味深い事実を説明してくれました。

333-A、333-B、333-C、333-D、333-E地区のライオンズクラブは12月21日に東京デイズニerlandでのウエルカムレセプションを計画してくれ、マレーシア、シンガポール、メキシコ、ペルーの exchange student が集まりました。333地区の皆さんはさまざまな経験をさせてくれました。デイズニerlandで新しい友達作りの機会を与えてくれたのでデイズニerlandで楽しい経験ができ、レオクラブの皆さんと会うことができました。またクリスマスプレゼントや333地区のバナーをくれました。

日本での滞在中にホストファミリーと一緒にクリスマスやお正月を過ごすことができました。さらに幸運だったのは静さんの孫息子の誕生日が12月25日だったため、誕生日とクリスマスをお祝いした温かい夕食を共にすることができたことです。そして大晦日にはそばを食べ、神社を訪れ、元旦にはおせち料理とお餅を食べました。

日本での滞在中も残すところ2日となり、ホストファミリーと共に過ごす特別な時間を大切にしたいです。もうすぐ日本を立つのは悲しいですが一生に一度しかないような素晴らしい経験を本当に感謝しています。家族のように世話をしてくれたホストファミリーがきつと恋しくなることでしょう。共有した時間を私は忘れません。



最後に私の周りのすべての人に感謝を述べたいです。親切で好意的に接してくれたことにも感謝しています。私は忘れられない素晴らしい経験をしました。再び日本を訪れることを心から望んでいます。

## ユーチャさんを 受け入れて

総武中央ライオンズクラブ  
L行木 静

12月15日、我が家にマレーシアからのYCE生、ユーチャがやってきました。彼女はとても大人しく、礼儀正しい子でした。受け入れた初めの一週間は学校が行って授業をうけました。一緒に学校に行つて授業をうけました。彼女は日本語があまりわからないので、疲れたようでした。その後、数日間、大網にホームステイに来ていたマレーシアの女の子を家に迎えたことで、中国語での会話もでき、とても楽しそうだったのでよかったです。

また、大網に来ていた子は日本語がなかったため、家族との通訳にもなつてくれてとても助かったようでした。冬休みに入つてからは、東京を中心に何度か出かけましたが、彼女が楽しんでいいのか、何に興味があるのかわからず、しばらく悩みました。聞いてみると、退屈そうにしているも楽しんでるのこのことでしたが、後になって聞いてみると、歴史などには興味は無いことや電車での移動は疲れると言っていました。楽しそうにしていること

が少ない彼女ですが、KPOPが好きなので、新大久保に行つた時と、来る前から行きたいと言つていたスキーに行つた時は、とても楽しそうにしていました。それから、ライオンズの方々にも協力していただき、釣りや塩作り、鏡餅作り、巫女さん体験、苺ハウスの見学などをさせて頂いたので、とても良い経験になったと思います。



お互い人見知りだったので、なかなか打ち解けられませんでした。最後の方に2回ほど二人きりで食事をする事があり、その時には話が弾み、楽しい時を過ごすことができました。食べ物に関しては、好き嫌いが少なく困ることも少なかったのですが、日本語がわからないため家族とのコミュニ

ケーションでは困ることが多々ありました。



彼女がマレーシアに招待してくれたので、再来年の春に行くことを計画しています。大変でしたが、良い出会い、良い経験になったと思います。協力していただいたライオンズの皆さんに感謝しています。





館山LC結成50周年記念式典 館山LC 3/10



3月10日の日、結成50周年を迎え、記念式典がこのほど、館山市のたてやま夕日海岸ホテルで開かれた。社会奉仕活動など積極的に展開。国際交流にも力を

を注ぎ、姉妹都市のアメリカ・ベリンハム市とのYE交換学生相互派遣なども推進してきた。石井会長は式典で、50年の歩みを振り返りながら「伝統あるクラブを会員と共に発展させ、今後も地域に合った奉仕活動を続けていきたい」と挨拶した。

柏なの花LC結成20周年記念式典 柏なの花LC 3/16



3月16日(土)三井ガーデンホテル柏に於いて、柏なの花ライオンズクラブ結成20周年記念式典を開催いたしました。千葉県下初の女性クラブとして産声を上げて20年の年月が流れました。この間、社会情勢と環境は大きく変わりました。しかし、歴代会長を中心にメンバーが社会奉仕を継続できたのも、スポンサークラブを始めブラザークラブの温かいご指導、ご支援の賜物と感謝申し上げます。

3月16日(土)三井ガーデンホテル柏に於いて、柏なの花ライオンズクラブ結成20周年記念式典を開催いたしました。千葉県下初の女性クラブとして産声を上げて20年の年月が流れました。この間、社会情勢と環境は大きく変わりました。しかし、歴代会長を中心にメンバーが社会奉仕を継続できたのも、スポンサークラブを始めブラザークラブの温かいご指導、ご支援の賜物と感謝申し上げます。

薬物乱用防止教室開催して9年目 八街LC 5/29



薬物乱用防止教室を開催して、今年度で9年目をなりました。

2005年県少年センターの女性補導員さん2名の応援を頂き八街私立中学校の1年生から始め

ました。県の薬剤師さんの協力もあり実施してきました。2008年から八街市内の6年生(8小学校)全員の薬物乱用防止教室を実施してきました。これからも毎年実施してまいります。

バラ庭園の清掃 市川フロンティアローズシニアLC 5/17



昨年5月に市川市へ寄贈した京成八幡駅前ロータリーのバラが今年も見事に咲きました。贈呈後もクラブメンバーが3班の輪番制にて毎月草取りや清掃

を実施して来ました。5月15日(水)は1班の担当で4名が集まりましたが、ちょうどバラが満開で、バラの香りを満喫しながらの雑草取りに気持ちの良い汗をながしました。市民の皆様もスナップ写真を撮影されるなどして楽しまれて、嬉しい限りです。

9R新入会員研修会&会員交流会 9R 1/27



1月27日(日)旭市、黄鶴に於いて、入会間もない(1~3年)メンバーを対象にキャビネット役員と共に新入会員研修会を開催しました。第3Z ZCL林

秋生の主催挨拶に始まり、当地区内でRC経験者のL伊藤諒(旭ライオンズクラブ)より「違いから生まれるライオンズクラブの魅力」という演題で講話がありました。第2部会員交流会が、地区GLTチームによる地区青年アカデミーのもとに行われました。

八街北総CN 成田グリーンLC 5/13



333-C 8R-3Zに、新たなライオンズが仲間入りしました。

2013年5月13日、八街北総ライオンズクラブのチャーターナイトが催されました。チャーター

メンバーは20名スポンサークラブは四街道順天ライオンズクラブ。

当日は、チャリティーゴルフコンペも兼ねて太平洋クラブ成田コースにて、地区ガバナーのL長澤千鶴子を迎えて盛大に開催されました。

5月第一例会（1100回記念例会） 君津LC 5/15



5月第一例会（1100回記念例会）、バルセロナ五輪、柔道の金メダリスト古賀稔彦氏、鈴木市長（当クラブ会員）をお招きしての盛大な例会となりました。

333複合地区大会参加後親睦旅行 成田LC 5/12



333複合地区大会参加後親睦旅行に出かけました。

今回千葉県幕張メッセ会場の為、夕方近郊の君津にある大江戸温泉君津の森に16名で宿泊し、翌日ゴルフ組と観光組に分かれて大に楽しみました。

第2回7R親睦ボーリング大会開催 市原コスモスLC 4/5



7R結成前の5R-3Zの時代より恒例となっておりました親睦ボーリング大会を、一昨年の7R結成を機に、「7R親睦ボーリング大会」と改め継続し、

昨年第1回に引き続き今回第2回大会を開催しました。老若男女38名のボウラーが集合、梶野1ZCPの試合開始宣言のあと一斉に競技開始。

和気あいあいワイワイガヤガヤの楽しい雰囲気、親睦を深め、21時に閉会となりました。

親睦ハイキング実施 市川フロンティアローズシニアLC 4/27



午前10時に日暮里駅に集合、前会長L山本のご友人の丁寧なご案内のもとクラブ員と家族の参加15名は近代的になった日暮里駅の南口から故有名人が眠る

谷中霊園を散策、途中素敵なチョコレートで有名なカフェを発見、予定外のコーヒープレイクも楽しみ、商店街をぶらり歩き、昼食は地元で人気のお店にて豪華なカニ付会席膳を堪能して会員の懇親ハイキングを楽しみました。

第59回地区年次大会参加 成田LC 4/21



22名の参加でしたが、フォーラムに於いてクラブ活動発表をするので大変緊張しました。

今回は、成田クラブ広報誌を発行してしたのでその内容を説明するので与えられた5分間以内で発表出来ました。

又L長澤千鶴子ガバナーの元気なお姿を拝見し安心しました。大会終了後成田に戻り鰻福亭にて懇親会を開き大変盛り上がりしました。

東日本大震災復興支援事業 成田LC 4/26



4月26日、332-C地区4R-1Zゾーン・チェアパーソンL高橋芳昭様と、石巻ライオンズクラブ幹事L相沢満様にお会いし、被災された子供達を成田に招いて、成田の子供達との交流、成田空港の見学、成田山へお参りし成田ビューホテルに泊まって、翌日東京ディズニーランドで遊んで楽しんでもらう計画を提案しました。

写真は、雄勝小学校・女川交番です。



第59回地区年次大会 成田グリーンLC 4/21



地区年次大会に、バスで幕張アパホテル&リゾート東京ベイに、個人的に行った人を入れて総勢23名で参加いたしました。大会アワードとして【PR情報優秀賞】をいただきました。帰途にメンバーの「錦谷」にて懇親会を行いました。今日も、楽しい一日でした。

チャリティコンペ開催!! 千葉グリーンLC 4/18



素晴らしい好天の中、地元・東急700GCにおきまして、18回目となるゴルフコンペを催させていただきました。

チャリティ収益は、6R東日本復興支援プロジェクト、千葉県インバンク協会、JRP S日本網膜色素変性症協会、青少年育成事業等に寄付させていただく予定でございます。

ご賛同、ご協賛、ご参加いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

チャリティーゴルフ大会 木更津中央LC 3/14



平成25年3月14日(木)梅香る木更津ゴルフクラブを会場にて、「第12回木更津中央ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会」を開催いたしました。

天気は絶好のゴルフ日和でしたが、強風の中のゴルフ競技は大変だったと思います。県内各地および県外からのご参加を賜り、170名と多くのご賛同とご協力をいただき盛會に大会を開催することが出来ました。

親睦旅行 君津LC 5/13~5/15



君津LCでは、親睦旅行を行いました。

原石を磨く新入会員オリエンテーション 2R 4/12



ライオンズクラブの宝物って何だろう。メンバーではなかろうか。

2リジョンで原石を磨くオリエンテーション(研修会)が4月12日(金)午後

6時半より松戸市で32名参加の下開催された。総じて参加して良かったとの評価だったので、数年に一度は開催したほうが新しい顔ぶれを紹介してくれたり、退会防止にもつながるので良いのではないかと思います。「原石を磨いて光り輝く宝物にしよう」

教育委員会感謝状 木更津中央LC 3/25



桜が満開を迎えた平成25年3月25日(月)木更津市教育委員会(初谷幹夫教育長)は、木更津中央ライオンズクラブ(L佐久間朗会長)に「木更津市教育委員会感謝状」の贈呈を行った。こうして感謝状をいただけたのも、3月14日(木)に開催いたしました「第12回木更津中央ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会」に、ご参加・ご協力くださいました、皆様のおかげです。



支部メンバー顔合わせ会 茂原中央LC 4/19



支部メンバー顔合わせ会をおこないました。

第18回少年サッカー大会 市原さくらLC 3/23



早朝より快晴に恵まれての大会も数えて第18回。私も入会して17年目ですので、入会前年より実施されているアクティビティです。年々子供の数も減少

傾向の中、チーム数も然り。

市原東ライオンズクラブとの共催で毎年交互にホストクラブを担っての事業。今年は桜の開花も例年より早く、今日が満開。弥生の空に子どもたちがすくすく育つことを夢見る一日であった。各関係各位に感謝致します。

親睦ゴルフ 成田グリーンLC 4/18



4月18日(木)、山田ゴルフ倶楽部において親睦ゴルフを実施いたしました。

天気がよく、気持ちよく、楽しくプレーが出来ました。

ゴルフ終了後、

蓮沼海岸沿いのホテルサンクチュアリに場所を移し、泊まりにて宴会を行いました。次の日は冷たい雨が降る天候でしたので良かったです。

朝食をとり解散になりました。

チャリティーボウリング大会 八千代中央LC 4/4



第一回八千代中央ライオンズクラブ主催チャリティーボウリング大会を総勢50名にて盛大に開催させて頂きました。

春休み中ということもあり、

沢山の子供達とご父兄の方々にご参加頂き楽しんで頂きました

チャリティーで獲得した資金は青少年育成事業として、少年野球チーム「王子台シーガルス」、「北東タイガース」に寄付させて頂きました。

チャリティー婚活パーティー 流山LC 4/14



今期最後の事業であり、初めての試みである「チャリティー婚活パーティー」を行いました。

企画は立てましたが、初めての試みですので、どのような方法

で募集するか、人が集まるか、内容はどうか、紆余曲折ありましたが幸い、素晴らしい婚活アドバイザーに恵まれ、予定では40名募集でしたが実際には50名の参加があり、7組のカップルが誕生いたしました。

チャリティーディナーショー 市原コスモスLC 12/17



当クラブ設立18年目にして初の、「チャリティーディナーショー」(活動資金獲得アクティビティ)を開催。L丸会長の挨拶、佐久間市原市長の祝辞、基金贈呈式と続きディナータイム。食事の後はショウタイム。

今回の収益金は市原市サッカー協会と共催する「コスモスライオンズ旗争奪少年サッカー大会」の開催基金および「日本盲導犬協会」へ寄贈致しました。



ライオンズクエスト体験会 4R 3/28



平成25年3月28日船橋市立葛飾中学校においてライオンズクエスト体験会が行われました。L橋爪雅子を講師にお迎えし、校長先生と5名の先生が参加されました。

れました。

学校もこれから新しい仲間を迎える時期でもあり、新しい仲間との楽しいコミュニケーションの取り方、悪い誘いの断り方、聞き上手になるためのポイントなどを研修しました。

合同新入会員研修会 4R-1Z・2Z 2/25



4R新入会員研修会が、地区会則委員長L藤原宏高、並びに333複合地区ガバナー協議会事務局管理委員会委員長L山内豊彦を講師に迎え開催されました。

新入会員の感想

- ◆ライオンズって素晴らしいところなのだとよく解りました。
- ◆ライオンズの精神をもっと理解しなくてはと思いました。

チャリティボウリング大会 八千代東LC 4/9



4月9日(火)に八千代ボウリングでチャリティボウリング大会を開催しました。参加費の一部は、八千代市少年少女ミニバスケット大会に子供たちへ贈呈のメダル代とさせていただきます。

今回、新年度も始まったお忙しい時期に、たくさんの方々が参加して頂きました。このスポーツは、老若男女が楽しめるのでとても良かったと思います。

第23回チャリティお茶会開催 市原さくらLC 4/7



私たち市原さくらライオンズクラブの活動の一つに「チャリティお茶会」があります。これは1988年に「市原南ライオネスクラブ」の結成当初から毎年開催され今年で23回目となります。

今回は「市原さくらライオンズクラブ結成5周年」の記念事業として、4月7日(日)市原市民会館を会場として開催致しました。

オリエンテーション&交流会開催 6R 4/5



6リジョン1Z・2Zは去る3月末日の日曜日、「オリエンテーション&交流会」を開催致しました。新会員・入会予定者・次期会長、幹事さん等も募り、

G L T・GMT地区役員の方々に講師をお願い致しました。当日は地区役員の皆様総勢8名がお集まり下さり、会場設営から教材に到ってご助力を賜りました。不慣なゾーン・チェアパーソンは、お陰さまで何とかその役目を果たす事ができました。

成田市長 小泉一成氏の講演 成田LC 4/4



千例会に於いて成田市長をお招きし、テーマの時間に「成田市の現状と将来について」講演いただきました。

その日は、例会見学に女性二人もお見えになりました。

入会いただけると、嬉しいのですが…





第31回市小学生・女子駅伝競走大会 船橋中央LC 2/20



第31回船橋市小学生・女子駅伝競走大会が開催されました。メンバーは朝7時に集合したもののゴールゲートの設置は強風のために断念し、例年通りレース後に振る舞う豚汁を作るべく、大根や人参、お肉を、巨大な寸胴で煮込み始めました。精一杯走ってきた選手には、冬場であるにもかかわらずかき氷は好評で、最後の高校生の女子の部が終わる12時過ぎまで、休む間もなくかき氷をかき続けました。

後に振る舞う豚汁を作るべく、大根や人参、お肉を、巨大な寸胴で煮込み始めました。精一杯走ってきた選手には、冬場であるにもかかわらずかき氷は好評で、最後の高校生の女子の部が終わる12時過ぎまで、休む間もなくかき氷をかき続けました。

四月移動理事会・第一例会 成田LC 12/18



成田ライオンズクラブ結成にあたり、毎日親クラブ市川ライオンズクラブさんと会合していた登録有形文化財大野屋旅館さんで、50年前のままの部屋で花見も兼ねて開催致しました。1階で理事会を開催し、3月22日指名委員会で指名された各候補者が承認され例会でも承認されました。例会では、雨の為散りゆく桜を見て、会員L大塚さんの説明で、鍋店さん蔵出特選日本酒の利き酒をして、皆で話の花を咲かせました。

成田ライオンズクラブ結成にあたり、毎日親クラブ市川ライオンズクラブさんと会合していた登録有形文化財大野屋旅館さんで、50年前のままの部屋で花見も兼ねて開催致しました。1階で理事会を開催し、3月22日指名委員会で指名された各候補者が承認され例会でも承認されました。例会では、雨の為散りゆく桜を見て、会員L大塚さんの説明で、鍋店さん蔵出特選日本酒の利き酒をして、皆で話の花を咲かせました。

第一回ライオンズ学習会 白井あすなるLC 3/29



私たちは、結成3年目を迎えて先輩方に支えられて今日まで来ました。しかし「ライオンズ」についてはきちんと学んでいないことに多少の不安が芽生え、理事会で「学習会をしよう」という意見がだされ、第二例会時に取り入れていこうということに。まず、第一回目は「LCIF」について、LCIF地区コーディネーターであるL高木次雄（野田ライオンズクラブ）をお願いをいたしました。

私たちは、結成3年目を迎えて先輩方に支えられて今日まで来ました。しかし「ライオンズ」についてはきちんと学んでいないことに多少の不安が芽生え、理事会で「学習会をしよう」という意見がだされ、第二例会時に取り入れていこうということに。まず、第一回目は「LCIF」について、LCIF地区コーディネーターであるL高木次雄（野田ライオンズクラブ）をお願いをいたしました。

9クラブ合同例会開催 4R-1Z・2Z 3/29



今年のテーマ：東日本大震災の支援。昨年9月9日「ガバナー公式訪問」の際イベントの売上金を被災地へ義援金として送金いたしました。あれから6ヶ月を経過し、新聞、テレビのマスコミ報道ではなく、実際目と足と肌で接した感触を、リアルに表現していただくと思い33回も現地に足を運んだ「地区災害支援対策特別委員長L角河博文」をお迎えしてご講話をしていただきました。

今年のテーマ：東日本大震災の支援。昨年9月9日「ガバナー公式訪問」の際イベントの売上金を被災地へ義援金として送金いたしました。あれから6ヶ月を経過し、新聞、テレビのマスコミ報道ではなく、実際目と足と肌で接した感触を、リアルに表現していただくと思い33回も現地に足を運んだ「地区災害支援対策特別委員長L角河博文」をお迎えしてご講話をしていただきました。

2月第2例会「卓話」の紹介 東庄LC 2/21



外部講師を招いての卓話例会を、今年度第2回目、行いました。講師として、農事組合法人和郷園顧問 阿部邦大先生を迎えました。主にバイオマスの有効

活用による火力発電を国内のほか、欧州復興開発銀行のTAMメンバーとしてマケドニア共和国など4か国の外国にも指導されておられます。講師ご自身の考案された燃焼による火力発電。内容としては我々素人にも高い興味の講話をお聞きしました。

3月第2例会「卓話メンバースピーチ」 東庄LC 3/21



今、当クラブ第一副会長・計画委員長として、L関亮に「卓話メンバースピーチ」の講師をご自身の知り合いの中から、著名な方を紹介していただいておりますが、今回はご自身がメンバースピーチをしていただきました。

演題は氏が香取市立山田中学校長、続いて香取市教育長と歴任されたことから「現代日本の教育をめぐる諸問題について考える」と題して、卓話をお聞きしました。



「市長杯争奪豊富地区柔道大会」 船橋北LC 3/17



船橋市市長杯並びに船橋北ライオンズクラブ優勝旗争奪柔道大会が、平成25年3月17日に船橋市立豊富中学校にて開催されました。

この柔道大会は本年で31回目の大会となります。優勝旗も31年経ちましたが貫禄がついてきた様に思いました。当時のクラブ委員会に於いて最高級の優勝旗を選び贈った事が思い出され、感無量の思いがしました。柔道大会が益々隆盛することを願っての観戦となりました。

第37回春季成田ライオンズ旗杯 成田LC 3/24



「第37回春季成田ライオンズ旗杯閉会式・表彰式が、遠山スポーツ広場で行われました。

17日～24日の間熱戦が繰り広げられ優勝・準優勝・三位又リトルチーム優勝・準優勝に優勝旗・カップ・メダルをみんなで渡して上げました。

出席者は、L石井尚・L伊藤英・L黒川・L古矢功・L高岡・L飯塚健です。

指名委員会 成田LC 3/22



指名委員会が開催され、L大泉委員長の進行で次年度会長エレクトが、選出されました。次期会長候補 L石井尚嘉(写真)、第一副会長候補 L諸岡勲、第二副会長候補 L黒川裕保(写真)、第三副会長候補 L村岡竜司。各候補者が選出され他の立候補者や推薦がなければ、上記の案で4月の理事会・例会の承認を目指します。又次期の一年理事候補4名・会則委員会委員長・委員2名も選任され理事会・例会の承認を受けます。

第480回 20周年記念例会開催 千葉グリーンLC 3/22



1993年4月の第1回例会から…早20年。3月22日に20周年記念例会を、メンバーの経営するイベントホールサルデクラにて、来賓なしビジターなし、レディースなし、メンバーのみ総勢20名弱でささやかに行いました。

在籍20年のメンバー7名(うち2名欠席)に20yearチャーターモナーク・マイルストーン・シェブロンのみが贈呈され、地味なうちに閉会しました。

結成45周年記念例会 飯岡LC 3/17



総勢191名出席。地元旭市の版画家・土屋金司氏による版画が表紙を飾りました。例会開会前に、飯岡中学校のご厚意で同校吹奏楽部に演奏を披露して頂きました。

記念事業は、地元の中学校、小学校への教材・機材の寄贈、ライオンズ公園の整備、旭市中学校生徒英語発表会の開催の支援、献血支援、震災による仮設住宅入居者への年末支援、そして15名のLCIF\$1,000献金。

チャリティダンスパーティーを開催 流山シニアLC 2/16

華やかな衣装に身を包んだ  
紳士淑女が踊る  
初石公民館がダンスホールに

2月16日、初石公民館で流山シニアライオンズクラブ主催の「第48回チャリティダンスの集い」が開催されました。参加者は主に中年の方で、華やかなドレスに身を包んだ女性やベストにネクタイの男性など140人が、心ゆくまで社交ダンスを楽しみました。

「踊る方を第一に考えて企画しています」と話すのは、同クラブ事業委員長山口敏子さん。参加者が踊りやすいように以前は生バンドによる演奏だった音楽をテープに変えたり、合間の時間にもおしゃべりなどが楽しめるようにお菓子やお茶を用意したりと毎回工夫を重ねています。

お友だち同士で参加した根本さん(野田市)と加藤さん(南流山)の女性2人組は、ともに20年以上のダンス経験のあるベテランです。「おしゃべりに磨きをつけて、さらさら音楽に乗って踊れたときは最高に気持ちいい!この感覚は、普段主婦をしているときには味わえませんが」とダンスの魅力を語ります。スポーツとしても楽しみ、健康維持にも役立つ社交ダンス。3時間にも及ぶダンスパーティーを最後まで皆さんは元気に楽しんで踊り切りました。【1508】



流山市初石公民館で恒例のチャリティダンスパーティーを開催し、収益金を流山市社会福祉協議会に寄付しました。

当日の様子が「広報ながれやま」平成25年3月1日号に大きく報じられました。

東日本大震災復興支援募金活動 6R-1Z 3/10



ガールスカウト・ライオンズクラブメンバーの子供達も応援に駆け付け総勢77名で、JR千葉駅にて「東日本大震災復興支援募金」を行いました。子供達の大きな声は、募金箱を持つライオンズ老若男女を元気づけ、活動は大変盛り上がりしました。「必ずお届けします」とお約束致しましたこの募金がお役に立てれば幸甚と願いつつ早速3月14日、千葉ネオライオンズクラブにお預けして参りました。

応急手当講習会 八千代中央LC 3/10



八千代消防署において参加者は会員7名。応急手当の基礎知識、救命措置（心肺蘇生とAEDの使用）について講義と実技を分かりやすく指導していただきました。人形を使った「胸骨圧迫」「人工呼吸」「AED操作」のシミュレーションは出来るようになりましたが、実際の現場で講習通りに救命措置ができるか不安です。いざというときには、とにかく勇気を持って行動することが大切であると思いました。

成田少年野球後援 成田LC 3/17



第37回春季成田ライオンズ旗杯・スポーツ少年団春季リーグ戦合同開会式が、ナスパスタジアムにて開催されL佐久間・L村岡・L高岡が出席しました。

前回優勝チーム・準優勝チーム・リトル優勝チームより優勝旗優勝カップが、返還されました。

16チームによるトーナメント戦で熱戦を繰り広げ3月24日閉会式の予定です。

指名委員会 成田グリーンLC 3/14



18:00より指名委員会が開催され、下記会長エレクトが選出されました。

写真上から、次期会長候補・L荒木博、第一副会長候補・L山下大二郎、第二副会長候補・L神崎利一、第三副会長候補・L竹内哲です。他の立候補や推薦がなければ、上記の案で4月の理事会と例会の承認を目指します。成田グリーンライオンズクラブは、25年間2回会長をやった方はいません。それだけ、人材がいるという事でありがたいことです。

CN45周年記念例会 総武中央LC 3/14



総勢165名の参加で山武市のホテル浪川荘にて盛会のうちに挙行された。

CN45周年にして、チャーターメンバー5名が重鎮としてクラブ運営の指南役

を担っていることは幸せなことである。記念事業としては、さんむ震災復興植樹祭への協賛金贈呈をメインに据え、結成45周年を記念しての近隣小学校駅伝大会・グラウンドゴルフ大会の実施、薬物乱用防止教室の実施等幅広いアクティビティが行われた。

ライオンズクラブ杯争奪青少年剣道大会 夷隅LC 3/14



第19回ライオンズクラブ杯争奪青少年剣道大会を2月10日(日)に、いすみ市立国吉中学校体育館で、いすみ市長、大多喜町長並びに、学校教育関係のご

来賓を迎え盛大に開催することができました。夷隅郡市の小、中学生105名の参加により、試合は学年別に分けて行われ父兄や家族、友達等大勢の観客の見守る中、それぞれの部門の優勝を目指し熱の入った試合が展開された。



東日本大震災復興事業報告 成田LC 3/11



報告が遅れましたが10月17日に、宮城県の子ども達に夢と希望を与えたい事業の準備で、石巻市立門脇中学校を訪問しました。

校長先生・教頭先生のお話では、現在他の地域からの交流の、お誘いがあり今年度は、難しいとの事でした。教頭先生の案内で被災地を視察しました。言葉になりませんでした。現在は、石巻ライオンズクラブさんに協力していただきたく連絡し調整中です。

3・11メモリアル募金 千葉グリーンLC 3/12



東北被災地の早期復興を祈念し、昨年に引き続き、当クラブの活動拠点千葉市緑区内のJR土気駅・鎌取駅におきまして、地元ボーイスカウト、ガールスカウトとコラボで2日間行いました。

貴重な浄財をご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。尚、支援金は6R東日本復興支援プロジェクトチームにより近々、被災地にお届けする予定です。

富里LC第2回チャリティーショーに参加 成田LC 3/9

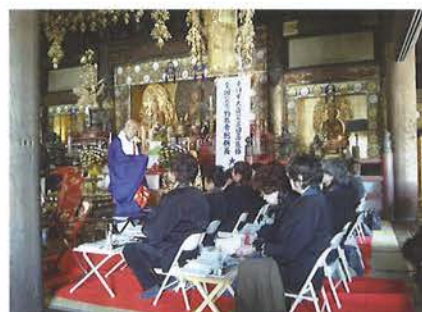


富里ライオンズクラブチャリティーショーへL大泉・L佐久間・L古矢高・L古矢功・L伊藤英・L黒川・L高岡・L飯塚健・L村岡・L

石井尚の10名で参加しました。

LCIF、視力ファースト、青少年育成資金獲得アクティビティのチャリティーでした。今年度富里ライオンズクラブは、富里市6か所の小学校で薬物乱用防止の講習を行ったとの事でした。すごいですね。成田もがんばります。

東日本大震災三回忌追悼 成田LC 3/11



3月11日大本山成田山新勝寺において、東日本大震災三回忌追悼・全国災害物故者総供養大法会に参列しました。

被災地の一日も早い復興を祈り尊い生命を奪われた方々のご冥福をお祈りし、ご焼香をして参りました。

新入会員研修会&会員交流会 3R-1Z・2Z合同 3/8



テーマは“温故知新”=故きを温め新しきを知る。3Rでは3月8日(金)新入会員研修会及び会員交流会をマリベル柏で開催し総勢72名が出席。大いに交流がはかられ今後のクラブ運営、アクティビティの参考にもなったと思います。

楽しい、素晴らしかった、勉強になったとの会話が各テーブルから聞かれ各ライオン超ご機嫌の様子でした。“温故知新”クラブ活性化、新たな奉仕活動の発見に繋がる催しでした。

東庄町特別支援学級の学習会に参加 東庄LC 2/7



愛称「いちご学級」の発表会が行われました。過去すでに10年くらい続いており毎回、当クラブから3~4人のメンバーが参加して、発表会を聞き、また

ゲーム等に参加して我々も楽しんだり、応援しております。今年は、15人の学級生徒が、①輪投げコーナー、②釣りコーナー、③肩叩きサービスコーナー、④手作り品くじ引きコーナーの4つの模擬店形式に分かれて、支援者を迎え入れました。





ミニバスケットボール大会 成田エアポートLC 2/11



成田市中台総合体育館にて、第4回成田エアポートライオンズクラブ杯ミニバスケットボール大会を開催致しました。

小学生以下が参加する大会で、全員参加型のミニバスケットの大会ですが、日本公認審判の方もジャッジする本格的な大会です。当日は、参加チーム保護者の方、関係者の熱気がすごく、子供たちの俊敏な動きと、礼儀正しいスポーツマンとしての態度に感銘いたしました。

薬物乱用防止教室開催 八千代LC 2/26



八千代市立大和田西小学校の6年生を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。先生がたはじめ170名という大勢の生徒さんの前で、薬物の怖さ、そして体

に与える影響等を説明しました。

質問コーナーでは生徒さんから多くの質問を頂き、時間オーバーしてしまうくらいの盛り上がりでした。今後、この活動を市内小学校で定期的に開催していきながら、薬物の恐ろしさを伝えていきたいと思いました。

2013年度、第3回献血事業 成田グリーンLC 2/23



2月23日(土)ボンベルタ百貨店脇ロータリーにて献血事業を実施いたしました。

天気がよく暖かい日差しが心地よい日でしたが献血量の実績はあまり上がりませんでした。残念。

女性のための献血女子会クッキング 千葉ゆうきのLC 1/16



ホテルポートプラザちばに於いて「地産地消と献血に良い」をコンセプトにホテルポートプラザちば調理顧問小川昭明氏の指導のもと、応募のあった10代からベテランまでの女子80名が千葉県産食材を使用する同氏オリジナルレシピの健康料理に取り組みました。完成した料理は昼食として全員でいただきました。盛りだくさん全国初の企画で充実した1日でした。

ガーデニング・シティ・いちかわ 市川南LC 10/25



市川市企画課ガーデニング課伊藤課長に講師を依頼しまして、ガーデニングシティいちかわの取り組みをお話をお願いしました。実は、既に市川南ライオンズクラブでは、協働花作りとして種から苗を育てております。

無事に中山小学校・行徳小学校・塩浜小学校・南行徳小学校・新井小学校・南行徳中学校 以上6校に提供させていただきました。卒業式・入学式に綺麗に咲いてくれるでしょう。

薬物乱用防止教室を開催 柏なの花LC 2/20



柏市立十余二小学校の児童79名が体育館に集まり、児童の挨拶から始まりDVDを見て、ビデオの復習をして、その後メンバーが寸劇を行いました。今年で3年継続の事業になります。メンバーの演技も毎年上達しており、子供達の「ダメ。ゼッタイ。」の大きな声が響きました。柏の大切な子供達です。

悪いことに対して「ダメ」と言える勇気を持ってもらうために、この教室を開きました。

YCEイタリア派遣生、報告会 成田LC 2/20



2月第二例会にYCEイタリア派遣生、飯塚捷人君の報告会が行われました。イタリアの滞在地・2家族のホストファミリーとの出会い等たくさんの思い出をイタリア語もまじえて報告して頂きました。(但しみんなイタリア語のときは、うなずきだけでした。)

現在もフェイスブックでホストファミリーと交流しているとの事です。

行徳まつり 初参加 市川南LC 10/28



東日本大震災で被災した東北の障がい者福祉事業所・入所者の方に何かお手伝い出来ることはないかと考え、『岩手県盛岡市立しらたき工房様』・『宮城県石巻市アトリエみなと様』・『宮城県名取市の名取市友愛作業所様』で手作りの雑貨・木工製品・お菓子などを行徳まつりで販売をしてその売上げを各事業所の皆様にお渡しをいたしました。行徳祭りには初参加ですが、クラブ会員みんなと楽しく準備をしました。

懐かしの蓄音機コンサート 八千代東LC 1/27



当クラブ主催による「懐かしの蓄音機コンサート」が開催されました。1時間のステージ×3回という構成で、延べ約300名という大変多くの市民にご来場いただきました。

懐かしの流行歌やアメリカンポップス、ジャズ、シャンソンなど、蓄音機の温かく潤いのある音色とともに、会場内にはゆったりとした時間が流れ、来場者の皆様も存分に心癒されていたようでした。

歓喜に燃える終身会員たち 船橋シニアLC 2/19



昨年CN15周年記念例会を開催しましたが、同時にチャーターメンバー5名が終身会員となりました。これら5名の会員はもとよりライオンズを心肝に染めた会員であり、すべて元クラブ会長としてクラブの発展に貢献されました。銀色に輝くカードは、

生きている限りライオンズマンとして社会奉仕を続けていこうという証であります。ごくささやかな祝宴を催しました。

CN45周年・LEO35周年 君津LC 2/17



オークラアカデミアパークホテルに於て、君津ライオンズクラブCN45周年と君津レオクラブCN35周年合同記念例会を開催しました。

来賓として、鈴木洋邦市長を始め本吉貞夫教育長、実川勝君津警察署長など、また多くの元ガバナーを始めキャビネット構成員等の方々から、お祝いして頂きました。

1967年に「君津ライオンズクラブ」は発足し、本年、創立45周年の節目の年を迎えることができました。

救命講習会用AEDトレーナー寄贈 柏なの花LC 2/12



救命講習会用AEDトレーナーを2セット柏市消防局に寄贈しました。今年で4年目の寄贈です。AEDの設置はかなり普及されてきましたが、機器の使用

方法がわからなくては、人の命を救うことはできません。私達はトレーナー器を使って、講習会等で活用していただき緊急事態に備えて、一般市民の皆様にもAEDの使い方を少しでも理解していただくことを願っております。



養護老人ホームへの慰問 市川フロンティアローズシニアLC 2/8



初めて市川市立養護老人ホーム「いこい荘」への慰問を実施しました。入居の皆さんの内約30人が参加されました。

全員で「青い山脈」等の歌曲を合唱し、L里村のシャンソン独唱、L大段のフルート独奏に続いて、会長L小川の紹介で日本舞踊の柳栄会様が日本舞踊3曲を披露しました。最後に、日本舞踊先生方の先導で全員で炭坑節の盆踊りを行い、和やかな雰囲気で大いに盛り上がりました。

柏悠遊シニアLC認証 柏悠遊シニアLC 2/14



「柏悠遊シニアライオンズクラブ」が認証伝達式を挙行了いたしました。スポンサークラブは、柏沼南ライオンズクラブ、結成37年目の快挙です。当日は約100名が一堂に会し、秋山浩保柏市長や多くのキャビネット役員から激励の祝辞を受けました。初代会長のL松戸良一は「人のため、地域のため、癒し、肥やし、燃やし、増やし」のモットーで、悠遊ライフで「We Serve!」と熱っぽく語ってくれました。ちなみに会員は、22名です。

青少年健全育成事業 成田LC 2/10



成田市体育館アリーナに於いて、第25回成田市青少年交流綱引き大会が、開催されました。毎年青少年健全育成事業の一環として後援しております。今年度は、成田市の小学生88チームが参加し熱戦を繰り広げました。成田Kingチームが優勝しました。優勝・2位・3位の各チームに、L黒川・L石井尚・L伊藤英・L古矢功・L高岡・L村岡・L佐久間、7名で一人一人にメダルを掛けて上げました。

クリスマス例会・薬物乱用防止教室 柏LC 2/15



クリスマス例会を、12月19日に開催。東日本大震災において、福島で被災され、N T T 社宅仮住宅に避難している方々52名をご招待して、女性と家族を中心に楽しい例会をおこないました。

また、薬物乱用防止教室を1月18日、柏市立柏第一小学校。1月22日、柏市立田中小学校に於ておこないました。寸劇は、リハーサルを念入りに行い本番に備えました。この活動が子供達の心に残る事を祈っています。

薬物乱用防止教室報告 上総一宮LC 2/11



今年度も後半になりましたが、薬物乱用防止教室の開催が始まりました。

1月22日長生村立一松小学校に於いて、参加生徒5年生、6

年生計52名、教員4名。

1月29日長生村立八積小学校に於いて、参加生徒6年生52名、教員4名 保護者23名。八積小学校では父兄参観日に行われ大変効果を感じました。子供たちだけでなく保護者も一緒に勉強して頂く事がより効果的である事を感じました。

クロスカントリー大会後援 千葉グリーンLC 2/11



千葉国際クロスカントリーの前座として、市民クロスカントリー大会が千葉市の主催で行われております。18年前からこのイベントを後援し、スタッフとして参加しております。山あり谷ありのコースにおいて、小学(1.6km)・中学(3km) 高校一般(3km)の3レースが行われ、男女別々に順位が付けられます。今年は好天と連休により過去最高の1,000人を超える参加者となりました。





新入会員入会式 柏なの花LC 柏若虎支部 2/7



ガバナー方針である会員増強を目標とし、柏なの花ライオンズクラブ・柏若虎支部に30代のフレッシュな男性会員が入会致しました。

声高らかに元

気よく！ライオンズの誓いをし、会員は皆笑顔で新入会員の入会を喜びました。

L長澤千鶴子・地区ガバナーとL吉野みどり・キャビネット幹事が駆け付けて下さり、桂井功一さんの入会式に直接バッジを付けて頂きました。

旭市飯岡しおさいマラソン支援 飯岡LC 2/3



24目を迎えて、開催された『旭市飯岡しおさいマラソン』、今年も昨年とほぼ同じ数の3,572名のランナーの参加がありました。

我々飯岡ライオンズクラブは、3年前よりマラソン前日の走路清掃のボランティアを行っております。今年もメンバー20名が、雨天の中、参加してくれました。ランナーが気持ちよく走れるために陰ながら力になれたならば幸いです。

薬物乱用防止教室 佐倉むらさきLC 1/22



佐倉東小学校で、今期2回目の薬物乱用防止を開催。回を重ねるごとに演技力を増し、教育長さんも見学を訪れ、「ダメ。ゼッタイ。」を何度も大声で復唱していただき、生徒さんの頭に深く、インプットされたようで、勧められても、しっかりと断る勇気を持ってほしいと話しました。

1月23日付千葉日報に「怖い薬物乱用『ダメ。ゼッタイ。』寸劇を通じ訴え 佐倉東小で佐倉むらさきライオンズクラブ」と記事が掲載されました。

成田市社会福祉協議会表彰式 成田グリーンLC 2/8



平成25年2月8日成田市保健福祉館において「成田市社会福祉協議会表彰式」が行われた。

我が成田グリーンライオンズクラブも献血などの事業の実績が認められ表彰されることになり会長のI伊藤が出席致しました。

第10回新春歌留多会(百人一首) 市原南LC 2/1



今年も恒例の歌留多会が熱気に包まれて終了したことを先ず報告したい。競技参加者27名他見学者6名の33名という近年まれなる多数。市原市内(県下一広域市)の北部より国分寺台西小学校・五井小学校、南部より内田小学校、市外より馬来田小学校と7名の児童、大人は常連の白鳥先生はじめ俳句の会、ジャズ愛好会同級生、先輩後輩友人知人多士済々。細く長くこの行事を続けてゆきたい。

多古LC旗争奪近隣中学校駅伝大会 多古LC 1/27



あじさい広場にて第53回近隣中学校駅伝大会開催。参加校は23校。前年度より1・2年生男女混合チーム、6区間、コースは多古町役場―あじさい広場―道の駅―栗山川往復15.2km。スタートAM9:30、盛大に举行された。ライオンズクラブ会員25名にて協力。午前11時30分閉会式、優勝した銚子五中に多古ライオンズクラブ会長L平山一男より優勝旗授与。タイムは51分59秒。



# 地区奉仕活動支援資金規則（一部改正）

## 前 文

過去二十年間に亘る333-C地区の有意義なる奉仕活動の歴史が創られる中、各々の時代に力強いリーダーシップを発揮されて来られた先達諸兄の慧眼により、夫々に有益な個性を持つ複数の資金・基金が設立され、幅広い奉仕活動分野にて有意義に活用されて来ました。

然しながら、時代の変遷に伴い、個々の資金・基金の位置付けや、運用制度に関する見直しが必要とされるに至り、1999～2000年度地区運営特別検討委員会の答申に基づき、地区災害緊急援助資金、地区ACT資金、及び千葉県青少年育成基金の三種を発展的に改定統合し、「地区奉仕活動支援資金」を創設する運びとなり、これによって一層資金の有効利用が図られ地区内の奉仕活動の発展に貢献することとなるよう期待するものであります。

## 第1章 総 則

### 第1条（名 称）

この資金は地区奉仕活動支援資金（以下「資金」という）と称する。

### 第2条（事務所）

この資金の事務所は、ライオンズクラブ国際協会333-C地区（以下「地区」という）のキャビネット事務所に置く。

### 第3条（目 的）

この資金は、国内、国外の緊急災害その他これらに類する災害に対し応急的支援を行うこと、及び地区内で実施される合同奉仕活動のうち、本資金として援助することが相応しい事業等への支援を行うことを目的とする。

### 第4条（支援対象区分）

#### 1 項 災害支援

- (1) 災害救助法の適用に準ずる地区内の災害のうち、地区ガバナーの要請に基づき第5条に定める委員会（以下「委員会」という）に於いて議決された災害に関する援助支援金。
- (2) 災害救助法を適用された国内の災害のうち、地区ガバナーの要請に基づき委員会に於いて議決された災害に関する援助支援金。
- (3) 国際的規模の大災害のうち、地区ガバナーの要請に基づき、委員会の議決された災害に関する援助支援金。
- (4) 前(1)(2)(3)の援助支援金は、原則として地区内クラブ等からの義捐金を収受するまでの応急的な支出に必要な援助支援金の範囲内とする。



2項 青少年育成支援

地区内の複数のクラブの発案により、地区ガバナーの同意を得て委員会に提案され、委員会で議決された青少年に関する奉仕活動並びに青少年育成思想の普及振興に関すること、及び青少年に関する調査、研究に関する事項に対する支援。

3項 その他のアクティビティ支援

前項に掲げるもの以外の活動で地区内の複数のクラブの発案により、地区ガバナーの同意を得て、委員会に提案され、委員会で議決された奉仕活動事業に対する支援。

4項 前2項及び3項の複数のクラブとは、少なくともゾーン単位または5以上のクラブとする。

## 第2章 機 関

### 第5条（委員会）

この資金を円滑に運用し執行するために資金運営委員会（以下「委員会」という）を置く。

### 第6条（委員会構成）

1項 委員会は、各リジョンから1名ずつ選出された委員、及び前地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーにより構成する。

2項 委員長は、当該年度の前地区ガバナーとする。

3項 各リジョンから選出される委員は、委員に就任する時点では原則としてキャビネット構成員以外の会員とする。

4項 委員会に、委員長1名、副委員長1名、事業担当委員2名以上、資金担当委員2名以上、並びにその他必要な専任委員を置く。

5項 委員長は、副委員長、事業担当委員、資金担当委員等の専任委員は、委員の中から選任する。

### 第7条（監 事）

この資金に監事2名を置く。

監事は前条の委員以外から地区ガバナーが任命する。

### 第8条（委員及び監事の任期）

1項 委員の任期は、前地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーを除き改選年度の7月1日から翌々年の6月30日までの2年間とする。

2項 監事の任期は、毎年度7月1日から翌年の6月30日までの1年間とする。

3項 各リジョンから選出される委員は、奇数リジョンと偶数リジョンで交互に当該年度の委員長が指名する。

4項 委員の再任はこれを認めない。

5項 委員又は監事が任期の途中で退任することにより委員又は監事の定数を欠くときは、第6条1項～3項並びに第7条に準じ後任者を補充する。

6項 欠員により選出された委員又は監事の任期は、前任者の残存期間とする。



#### 第9条（会議の招集）

- 1項 委員会は、委員長が招集する。
- 2項 委員長を招集するには会日より10日前迄に委員に通知しなければならない。但し、緊急を要するときは、その期間を短縮することができる。

#### 第10条（定足数）

委員会の開催には、構成員の三分の二以上の出席がなければならない。  
但し、該当事項につき書面をもってあらかじめ意思を表示した場合は、意思表示した案件に限り出席者と見做すことができる。

#### 第11条（委員会の決議）

- 1項 委員会の議長は委員長とする。
- 2項 委員会の議決は、構成員の三分の二以上出席以上が出席し、その過半数の賛否で議決する。可決同数のときは議長が決する。
- 3項 この資金の運営は、委員会の議決を経て執行される。

#### 第12条（代理及び委任の禁止）

委員の代理及び委任はこれを認めない。

#### 第13条（議事録及び業務記録）

委員会の議事については、議事録を作成し、作成委員並びに委員長が署名する。

### 第3章 資金の調達・運用

#### 第14条（当初資金）

この資金は、2002年6月末日現在の「333-C地区災害緊急支援資金」・「333-C地区アクティビティ資金」及び「千葉県少年育成基金」の残余財産を承継した金員その他をもって当初の資金とする。

#### 第15条（資金の調達）

- 1項 この資金はライオンズクラブ及びその会員並びに地域社会の個人、団体その他の人々からの寄付金、献金等を受けて調達する。
- 2項 この資金の運用から生ずる利息は、資金に繰り入れる。

#### 第16条（支援交付金）

- 1項 支援交付金は、災害支援金を除き、原則として交付申請事業金額の二分の一に相当する額以内とする。  
また、一事業に対する支援金額は原則としてその年度の交付予算額の二分の一を越えないものとする。
- 2項 前項の規定に拘わらず、特に地区をあげての事業であり、且つ、委員会の五分の四以上の委員が必要と認めた場合には、それぞれ二分の一を超えて支援することができる。
- 3項 支援金の交付を受けようとする事業の主催者は、奉仕活動支援金交付申請書に、趣旨・目的・事



業計画・事業予算・支援要請金額等必要な事項を記載し、参考資料を添付の上、関係クラブの主催者が連署し、リジョン・チェアパーソン又はゾーン・チェアパーソンが支援の必要性を証明する署名をして委員会に提出して行うものとする。

4項 委員会は、前項により提出された申請に基づき、地区ガバナーの意見を参考として審議し、その採択が議決された後に支援金を交付するものとする。

5項 支援金交付申請に関する様式は、委員会の議決を経て委員長が別に定め、例示する。

#### 第17条（収支予算）

1項 第4条1項の緊急災害支援を除き、支援に必要な収支予算は、年度毎に委員会が作成し、地区ガバナーの同意を求める。

2項 執行予算の範囲は、災害支援を除き、前年度資金残高10%を超えないものとする。但し、特に必要とする場合で地区年次大会の承認議決を得たときはこの限りでない。

3項 また、特定の用途を指定した寄附については前項の枠外とする。

#### 第18条（資金の管理）

この資金は、委員会の議決を経て、資金担当委員がこれを管理する。

#### 第19条（資金財産処分の権限）

この資金は、これを処分し、又は担保に供してはならない。但し、やむを得ない理由があるときは、委員会において五分の四以上の議決を経て地区ガバナーが同意し、地区年次大会の承認を得たときはこの限りでない。

## 第4章 会 計

#### 第20条（会計年度）

この資金の会計年度は、毎年度7月1日から翌年6月30日までとする。

#### 第21条（経 費）

この資金の経費の支出に関する規定は、委員会の決議を経て委員長が別に定める。

#### 第22条（事業報告書及び収支決算）

事業報告及び収支決算は、会計年度終了後直ちに委員会が作成し、予め監事の監査を経てキャビネット会議、地区ニュース等を通じ会員に報告しなければならない。

#### 第23条（会計処理）

1項 この資金の会計処理状況は常に明確にしておかなければならない。

2項 この資金の会計に関する規定は、委員会の決議を経て委員長が別に定める。

3項 資金調達の手続きに関する事項は、必要に応じ、委員会の議決を経て委員長が別に定める。



## 第5章 記録及び文書保管

### 第24条（帳簿及び文書等の備え付け）

この資金の事務所には常に次の各号に掲げる帳簿及び文書を備えて置かなければならない。

- （1）規則及び規則に基づく細則その他の規定等に関する事項。
- （2）委員、監事及び臨時職員名簿。
- （3）会議の議事録。
- （4）業務の処理経過記録及び関係文書。
- （5）収入支出に関する帳簿及び記帳書類。
- （6）資産、負債及び正味財産の状況を示す書類。
- （7）その他必要な帳簿及び文書。
- （8）前各号に掲げる帳簿及び文書の保存期間は10年間とする。

## 第6章 規則の変更

### 第25条（規則の変更）

この規則を変更しようとするときは、委員会の発議により地区ガバナーと合議の上、キャビネット会議を経て、地区年次大会の承認を得なければならない。

## 第7章 雑則

### 第26条（情報の開示）

- 1項 この資金の運営に関する重要事項は、毎年度、キャビネット会議、地区ニュース、その他で開示しなければならない。
- 2項 前項の開示は、第13条、第22条、第23条、第24条各項各号に掲げる事項のほか、支援状況、支援処理経過等を明示することとする。

### 第27条（表彰）

- 1項 この資金の調達に功労のあったクラブ、個人、団体等に対し表彰及び感謝の意を表することができる。
- 2項 表彰等に関する規定は、委員会の議決を経て委員長が別に定める。

### 第28条（施行委任）

この規則の施行についての細則及び規定等は、必要に応じ、委員会の議決を経て委員長が定めることができる。



## 付 則

### 1. (施行期日)

この規則は、333-C地区の地区年次大会で決議のあった日に公布され、2002年7月1日から施行される。

### 2. (資産の継承)

従来、「333-C地区災害緊急援助資金」、「333-C地区アクティビティ資金」、「千葉県青少年育成基金」に属した資産の一切はこの資金が継承する。

### 3. (経過処置)

この資金の初年度の委員は2001～2002年度地区ガバナーが指名し、その任期は、第8条1項の規定に関わらず、奇数リジョンの委員は選出され任命された日から翌年6月30日まで、偶数リジョンの委員は選出され任命された日から翌々年6月30日までとする。



# 地区緊急災害対策本部規則 (2013年新規制定)

## 前 文

原則として地区内に災害が発生した場合、直ちに地区緊急災害対策本部を設置し、会員安否と被災地の被害状況を速やかに確認し、災害対策等の初動体制が速やかに起こせるように体制を整備する。また、必要と認めるときは、地域住民並びに被災地の会員等を支援するための地区緊急災害支援センターを立ち上げ、被災地の各クラブとの連携が図られる確かつ迅速に支援できる体制となることを期待するものである。

## 第1章 総 則

### 第1条 (名 称)

この規則は、地区緊急災害対策本部 (以下「地区対策本部」という) 規則と称する。

### 第2条 (事務所)

この地区対策本部の事務所は、ライオンズクラブ国際協会333-C地区 (以下「地区」という) のキャビネット事務所内に置く。

### 第3条 (目 的)

この規則は、災害発生時速やかに、必要な体制を確立するための基本事項を定め、総合的かつ計画的な体制の策定及びその推進を図ることを目的とする。

### 第4条 (組 織)

- 1項 地区対策本部の本部長は地区ガバナーをもって充てる。
- 2項 地区対策本部の副本部長は、第一副地区ガバナー及び第二副地区ガバナーとし、本部長に事故等あるときはその職務を代理する。
- 3項 地区対策本部の、委員は地区ALERT委員長がその任にあたる。
- 4項 本部長は、専門知識を必要とする場合、特別委員を任命することができる。

### 第5条 (地区対策本部の責務)

地区対策本部は、市町村における災害が発生した場合において、ゾーン・チェアパーソンを監督するとともに、災害対策に必要なあらゆる事務及び業務の遂行とその総合調整を行い、万全の措置を講ずる責務を有する。

### 第6条 (ゾーンの責務)

- 1項 ゾーン・チェアパーソンは、当該ゾーン内の各クラブとの総合調整を行う責務を有する。
- 2項 ゾーン・チェアパーソンは、当該ゾーン内の各クラブと相互協力できるように調整を図るため、当該ゾーン内の緊急災害対策本部調整会議 (以下「調整会議」という) を開き、地区対策本部に報告をおこなう。

### 第7条 (クラブ緊急災害対策本部の責務)

各クラブは、当該市町村における災害が発生した場合において、災害支援を行う必要があると認めるときは、クラブ緊急災害対策本部 (以下「クラブ対策本部」という) を設置し、的確かつ迅速に支援活動を行う。





## 第2章 地区緊急災害支援センター

### 第8条 (地区緊急災害支援センター)

- 1項 本部長は、必要と認めるときは地区対策本部に地区緊急災害支援センター（以下「支援センター」という）を設置する事ができる。
- 2項 支援センターの組織構成は下記の通りとする。  
支援センター委員長は、本部長が就任し、地区対策本部長職と兼務する。  
副委員長に、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー  
委員に、地区LCIFコーディネーター、地区PR・IT・ALERT委員長  
監事に、前年度キャビネット幹事・前年度キャビネット会計  
事務局長に、キャビネット幹事  
会計に、キャビネット会計  
特別委員に、元国際理事 前地区ガバナー
- 3項 支援センターは、あらゆる情報を得て、その災害規模に応じて支援を行う。
- 4項 支援センター会議において、支援金の配分を決め支援する。
- 5項 支援センターは、具体的な運用についてはマニュアルを作成し実行の規範とし、日頃より準備を行う。

### 第9条 (資金の調達)

地区奉仕活動支援資金から、災害規模に応じた資金を調達する。またライオンズクラブ及びその会員並びに地域社会の個人、団体その他の人々からの寄付金、義捐金等を受けて調達する。

### 第10条 (表彰)

資金の調達に功労のあったクラブ、個人、団体等に対し表彰及び感謝の意を表することができる。

## 第3章 会計

### 第11条 (会計処理)

- 1項 地区対策本部が設置されたとき、会計処理を明確にするため特別専用口座を開設する。
- 2項 支援センターの基本財源は、第9条(資金の調達)に基づき地区奉仕活動支援資金からの立替金を充当する。LCIFからの入金や他地区やクラブ、個人等からの寄付金、義捐金等を財源とし、適正に入出金を管理する。

### 第12条 (会計年度)

会計年度は、地区対策本部が設置されたときから、年度末の6月30日までとする。

## 第4章 解散

### 第13条 (解散及び引継ぎ)

- 1項 存続期間については、災害時の終息年度末までとし、年度末をもって解散する。
- 2項 災害時期や規模に応じて、当該年度をまたぐ場合、第4条に基づき組織を引き継ぐものとする。

## 附 則

### 1. (施行期日)

この規則は、333-C地区の地区年次大会で決議のあった日に公布され、2013年7月1日から施行される。



# 元地区ガバナー 故L竹下徳永お別れの言葉

喪主のご挨拶

妻 L竹下 怜子

主人は2月に、78歳1か月の生涯を終えました。一昨年の手術から一年余り、突然別の病気に命を奪われました。1996年にライオンズクラブ入会。2010年には地区ガバナーを務めさせて頂くことが出来ました。皆様に温かく支えて頂き、本当に幸せな生涯でした。主人に代わりましてお礼を申し上げます。

何事にも真正面から向き合い、精一杯の努力をする積極的で行動力のある主人の手柄を私は気に入っております。

主人にとって一番の心残りは、ライオンズクラブのことでしょう。7リジョンには現在7クラブがありますが、もう一つ作らなければ7リジョンの存続が危うくなります。新クラブを結成させるため奔走している最中の出来事であつた事、主人の願いを叶えてあげたいと思います。

紺のスーツに身を包み、お気に入りの赤いネクタイをしめて、ステージで張りのある歯切れ良い声で挨拶するカッコいい主人をもう一度見たいです。

最後に、ライオンズの皆様にお礼を申し上げ、ご挨拶といたします。



旭市飯岡支援助に向かう途中  
「香取神宮」にて復興祈願

平成25年2月11日

市原南ライオンズクラブ  
会長 L竹内 弘明

故竹下徳永ライオンズの霊に謹んでお別れの言葉を申し上げます。それは2013年2月6日午後4時前に悲しみの一報が入りました。

最近では例会にも出席され、お顔も元に戻られていた所でした。

先月の27日の第10回歌留多会にもご夫妻で参加され楽しく輪に入り、子供達とも談笑されていた事を思い出します。あなたは第1回目からの常連でありました。また、献眼登録をされており、病院からアドバイスの連絡を取り献眼提供に備えたものの敗血症を

併発との理由で結局叶えられなかったとの奥様より聞かされ大変残念でありました。きつとあなたにも心残りであつたに違い有りませ

ん。話は5年前に戻ります。当クラブメン

を地区ガバナーにとの話が持ち上がり当クラブよりゾーンの協力を得5リジョンのクラブにも働きかけその輪と県下のクラブに強力にアピール。また、L岡野正義元ガバナーの後押しも頂きシドニー大会でガバナーに承認されましたね。その時の感動は一生忘れ難い感動の1ページでした。

L高田浩前ガバナーよりガバナーエレクトリボンを外して頂き大きな拍手の中、L竹下ガバナーの誕生です。

あなたは多くの致草を掛けてスタートし、その実践の最中あの3月11日の東日本大震災の発生。その数日後あなたは直ぐにバスをチャーターして支援物資の調達、被災地の片付け等に馳せ参じて活

動して参りました。

その素早い行動は賞賛されます。その為に地区年次大会も縮小を余儀なくされ苦い経験もされました。

しかし、その責任を全うして次のキャビネットへと無事バトンタッチ出来た事は、大勢の方々のご協力の賜物と述べられてましたね。ガバナー職の激務にあなたの体は蝕まれていたのです。二度の手術を乗り越えようやくの先。

聖職の学校教育一筋、その後、市の教育長として、またライオンズマンとして、定年後の活躍は他の模範と言えます。

財団法人LCIF、またCSSII キャンペーンでも多数多額の献金された行為を目の当たりに見て来た証人の一人として、あなたの遺志を引き継ぎ前進して参ります。残されたご家族を暖かく見守ります。

あなたの人生を全うされた今、肩の荷を卸して、安らかにお休み下さい。

最後に、ウィサーブ、我々は奉仕するを、ご参会のライオンズメンバーと共に三唱し、お別れの言葉と致します。

ウィサーブ!!  
ウィサーブ!!  
ウィサーブ!!

## 編集後記



地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 L松本宰史

今年度最後の地区ニュース発行となります。私にとっては、2年間を委員長として制作に携わり、ITのリアルな情報と地区ニュースでの共有化を図り、実のある情報の発信について勉強させて頂きました。

お陰様で、ライオンズの組織について少なからず深く勉強することが出来ました。振り返るとITに始まり専門分野についても中広くオールマイティに扱えるように日夜学習し、地区サイトの維持管理を行い動画もYouTubeにて配信しています。その動画数は、168本ものサイトアップ、再生回数124,168回 (2013年5月29日現在) となり、大きな地区の財産となったと自負しております。また地区ニュースもインパクトある写真の扱い方にこだわり、皆さんが手にしたとき驚きと期待感を醸し出すような、地区ニュースを目指し、そして内容についても、保存版として手元に残し愛着の湧くような、地区ニュー

スを想像し制作をしてまいりました。そんな特別な委員長職を与えて頂きました歴代地区ガバナーに感謝を申し上げます。

そして何より、歴代IT情報委員メンバーに、ご協力を頂いたことを本当に感謝いたします。特に年次大会はガバナーの総仕上げであります。私にとっても年間の総仕上げであり、最強メンバー達と最強のチームワークにより、プレゼンを自ら我々の手で行った事は、最高のパフォーマンスでした。ここに最高のメンバーの写真を掲載し、労を労いたいと思います。

最後にヘレン・ケラーの国際大会でのスピーチの再現ビデオの翻訳字幕版を作成し、いつか地区年次大会で再現したいと、念願していました。その願いがつついに、L長澤千鶴子ガバナーに叶えさせて頂き、本当に感謝を申し上げます。



地区年次大会映像担当  
IT最強のプロジェクトチーム



待ってくれないのです  
1925年国際大会の再現  
念願の放映となりました。感謝!



会場回廊にもプレゼン配置



**We Serve**